

令和7年度指定管理者の管理運営に関する評価票

施設名	障がい者デイサービスセンター「のぞみ」
施設所管課	障がい福祉課
指定管理者	株式会社グッドライフ
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
市の支出額	6,760,722円(機械借上料、修繕料、庁用器具費等)

1 施設の概要

施設所在地	神栖市溝口1746番地1
施設の概要	建物構造:鉄筋コンクリート造2階建て、敷地面積:18,500㎡(保健福祉会館全体)、延床面積:935.42㎡(共用部分等含む) 開館日:月曜日から土曜日(12月31日及び1月1日は休み) 開館時間:午前9時30分から午後3時30分 主要設備:デイルーム・相談室・厨房・食堂・特殊浴室・車いすリフト車 開設年月日:平成12年10月1日
業務内容	障害のある方を対象に、食事・入浴・排泄の介助やレクリエーション・送迎など、介護職員のサポートの中で安心して一日を過ごして頂く通所型のサービス。 ・生活介護事業:入浴・排せつ・食事等の介護、健康管理・創作的活動等、日常生活上の支援及び相談、給食サービス、送迎サービス。定員:10人 ・放課後等デイサービス:重症身障障害の就学児対象、学校休業日(土曜日、祝日、春休み、夏休み、冬休み)または心児訪問教育の授業日以外日実施。定員:5人

2 職員の状況

常勤職員:	10	人	非常勤職員:	5	人	合計:	15	人
-------	----	---	--------	---	---	-----	----	---

3 収支状況(令和7年度)

(単位:円)

収 入		支 出	
指定管理料	0	人件費(給与等)	40,749,062
利用料収入	42,022,390	需用費	3,606,901
自主事業収入	0	外部委託費	361,525
		自主事業費	0
その他	524,492	その他	946,016
収入合計	42,546,882	支出合計	45,663,504

4 利用状況

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
①開館日数	307 日	310 日	312 日
②利用者数(目標値)	2,772 人	2,772 人	3,708 人
③利用者数(実績値)	2,075 人	2,165 人	2,820 人

5 サービス向上に向けた取組み(自主事業や取り組んだ改善策など)

- ・職員健康管理、施設内整備消毒、利用者、家族、関連事業所との共有感染対策。
- ・避難訓練実施(毎月対策を計画、実施)リスクマネジメント、事故防止対策(年に2回実施)。
- ・感染対策委員会設置(感染症対策委員会、新型コロナウイルス・インフルエンザ対策)。
- ・虐待防止・身体拘束等の適正委員会設置(虐待防止・身体拘束等の適正委員会対策)。
- ・鹿島特別支援学校実習生受入れ、一般見学、実習、体験者の受入れ実施。
- ・市内の障害支援事業所、医療機関への事業PR実施。
- ・毎月の広報誌「のぞみ通信」では利用者、関連事業所へ配布。活動内容などPRを実施。HPでも同様(年に1回利用者アンケート実施。(評価表の開示実施))。
- ・利用者や家族の希望に応じ個別計画を作成、レクリエーション・ストレッチ運動を実施。
- ・地域ボランティアとの交流。
- ・職員研修、WEB研修、関連機関とのカンファレンス等や個別訪問実施。

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

○実施時期及び方法:令和8年1月31日より、郵送または通所時にて配布。後日通所時に持参及び郵送にて回収。

○調査結果:実施対象者20名「生活介護」15名 回収率75%、実施対象者8名「放課後デイサービス」5名 回収率62.5%

○アンケートの結果について「生活介護」9割以上の方が全体について「満足している」感染症対策について「満足している」と評価いただいています。また、「放課後デイサービス」についても、事業所の支援に「満足している」「通所を楽しみにしている」と評価いただいています。

【利用者やご家族からのご意見】

●陽気が良くなったら、職員の方と散歩して外の空気を肌で感じたいです。

→【のぞみより】貴重なご意見ありがとうございます。天気の良い日には、利用者様皆さんで館内・外のお散歩をしています。今後も継続していきます。

●いつもお世話になります。感謝しています。車椅子から降りる時間やスペースがあつたらいいと感じます。

→【のぞみより】貴重なご意見ありがとうございます。車椅子から降りる時間やスペースを利用したレクをおこなえる様、前向きに検討していきます。

●いつも大変お世話になっております。デイサービスに行っている時に、休んだりしてとても助かります。ところで看護師さんが足りないようですが、何とか常勤の方を採用してください。看護師さんがいないからデイサービスが休みになったり、入浴の方で帰宅という事が何回かありました。デイサービスを利用している方が皆、困っているのだと思います。必死になって看護師さん雇ってください。お願いします。

→【のぞみより】貴重なご意見ありがとうございます。ご心配ご迷惑をおかけして大変申し訳ございません。看護師不足の件では、急募をかけていますが、なかなか採用に至っていない状況です。これからも継続して募集していきます。

●時々、職員同士の会話がうるさい時がある。1/2の食事を少し豪華にしてほしい。

→【のぞみより】貴重なご意見ありがとうございます。ご指摘を真摯に受け止め、努めて参ります。食事の件については、季節のものを取り入れながら、昨今の食材原価高騰を考慮しつつ、メニュー改善に努めて参ります。

【デイサービスセンターのぞみより】

* アンケートのご協力ありがとうございました。皆様から貴重なご意見を賜うことができました。常時、ご相談などをお聞きしながら、より良いサービス改善に活かしていきたいと思ひます。今後とも宜しくお願ひいたします。事業所評価の集計結果、事業者の自己評価、利用者様アンケート調査結果は、のぞみHPにて公表しています。

7 管理運営状況の評価

評価項目		指定管理者による評価
サービス向上	①使用日数、使用時間等は守られているか。	使用日数、使用時間等を守り運営している。
	②予約・利用許可等、利用者への対応は公平・公正に行われているか。	利用者の利用を不当に制限、又は優遇したりせず定員の範囲以内で受入れを行った。
	③利用者数の状況は、計画を達成できているか。施設の稼働率は事業計画に照らして適当な水準にあるか。	令和7年度利用者1日平均、生活介護7名の目標値に達成はできなかった。
	④創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	利用者様やご家族の希望を個別にレクリエーションやストレッチ運動を実施。個別支援計画においてのモニタリング抽出を強化して、利用者様・ご家族・関連事業所と連携を図り支援を行った。
	⑤市民や利用者への効果的な広報活動が行われたか。	のぞみ通信を発行し、のぞみHP掲載施設内において掲示をしPRを毎月継続した。関連機関事業所にも配布している。
	⑥利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	モニタリング等で、要望や支援ニーズを把握し個別計画へ反映。関連機関等と連携を図り満足度を高めた。
管理運営	⑦職員は適切に配置されているか。	計画書と同時の人員配置となっている。
	⑧職員の知識・技術向上を図るための研修等が行われたか。	茨城県主催、地域主催、権利擁護・虐待研修、業務継続計画(感染・災害等)WEB研修等へ参加した。
	⑨要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。市へ報告しているか。	改善可能な要望は迅速に改善。経過や対応を記録し速やかに市、関連機関へ報告・対応を行った。
	⑩事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	毎月避難訓練を実施。利用者と共に緊急時の対応を検証。利用者の緊急対策を個別に計画している。
	⑪市、その他関係機関との連携は取れているか。	市をはじめ、計画相談事業所、特別支援学校、医療機関、関連事業所、他と連携し利用者への支援を実施している。
	⑫設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	市と連携をとり施設設備等の点検を適切に実施している。
	⑬整理整頓・清掃が行き届いているか。(建物・植栽等)	日々の室内掃除や定期的な玄関周辺の清掃をしている。
	⑭破損箇所の修繕は適切か。	破損箇所等を市へ報告後、修繕に関しては基本協定に基づき市と連携をとり対応している。
	⑮前回の評価を受けて、適切な改善が図られたか。	前回の評価を受け、改善箇所、利用者・家族が安心して施設利用ができるように、感染対策を継続している。
	⑯省エネやごみの削減など環境に配慮した取組がなされているか。	装飾作品、備品等の再利用化、節電節水に努めている。
収支の状況	⑰神栖市情報公開条例の規定を遵守し、情報の公開を行うための措置が講じられているか。個人情報が適正に管理され、漏えい、滅失等の事故が起きていないか。	市の条例等に加え、本会規定に沿って対応。保管場所保管方法を統一して管理している。職員間では個人情報の取り扱いに留意している。
	⑱収支計画が適正に執行されているか。	指定申請時の収支計画書のもと専門家と共に毎月管理している。
	⑲収入を増加させるための具体的な取組を行い効果があつたか。	利用者様獲得、利用日数増を目指し、制度等の情報提供や研修を積極的に取り組んでいる。
	⑳経費削減に向けた取組がされているか。	社会情勢で厳しい中、燃料費・光熱費等を削減するため、効率を重視し行動している。また、燃料費等削減するため、無駄と思われる工程を排除した。

様式1

【総合評価】	評価点	77 /100点	評価ランク	C:適正である
《各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価》 収支状況について、収入が減少しているが、支出についても減少しており、昨年度比較でも損失は減少できています。経費削減には取り組まれているので、収入が増やせるように利用者が目標値を達成できるように努めてください。継続して感染症対策や施設の清潔保持には取り組んでおり、毎月避難訓練を実施し、利用者の緊急対策を個別に計画するとともに緊急時の対応を検証し、安全確保にも取り組んでいます。今後も積極的に研修等への参加、適切なモニタリング及び個別計画の作成かつサービスの提供等、サービス向上に向けた取組の継続をお願いいたします。				

令和7年度指定管理者の管理運営に関する評価票

施設名	福祉作業所「きぼうの家」
施設所管課	障がい福祉課
指定管理者	株式会社グッドライフ
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
市の支出額	2,537,104円(電気料金、修繕料、委託料等)

1 施設の概要

施設所在地	神戸市溝口1746番地1
施設の概要	建物構造:鉄骨平屋、延床面積:369.50㎡ 開館日:平日の月曜日から金曜日、開館時間:午前9時から午後3時 主要設備:訓練作業室・相談室・食堂・事務室・車いすリフト車 開設年月日:平成6年6月1日
業務内容	障がいのある方々に、作業や生活訓練を通して自立と社会参加の支援を行う。 生活介護事業(定員10名):食事・排せつ等の介護・健康管理・創作的活動等・日常生活上の支援及び相談、送迎サービス 就労継続支援B型事業(定員20名):生産活動その他の活動の機会の提供、就労に必要な知識及び能力の向上に必要な訓練等、日常生活上の支援及び相談・健康管理、送迎サービス

2 職員の状況

常勤職員:	7	人	非常勤職員:	4	人	合計:	11	人
-------	---	---	--------	---	---	-----	----	---

3 収支状況(令和7年度)

(単位:円)

収 入		支 出	
指定管理料	0	人件費(給与等)	39,759,605
利用料収入	48,144,150	需用費	3,719,798
自主事業収入	2,855,313	外部委託費	361,525
		自主事業費	2,683,985
その他	497,463	その他	1,178,950
収入合計	51,496,926	支出合計	47,703,863

4 利用状況

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
①開館日数	242 日	242 日	243 日
②利用者数(目標値)	5,280 人	5,280 人	5,324 人
③利用者数(実績値)	5,026 人	5,099 人	5,260 人

5 サービス向上に向けた取組み(自主事業や取り組んだ改善策など)

・感染症予防対策の徹底(施設内消毒、利用者様・ご家族様との共有感染対策)、職員は健康観察記録を含むアルコールチェックの実施。
・感染症対策委員会設置(新型コロナウイルス、インフルエンザ、その他の感染症対策)。
・虐待防止、身体拘束等の適正化検討委員会設置。
・事業所の説明とPR実施。販売会でパンフレット設置。鹿島特別支援学校実習生の受け入れを実施。
・広報紙「きぼうの家新聞」を毎月利用者様、福祉関係事業所へ配布。活動内容などPR実施。改善策としてHPには、利用者様が特定されない広報紙を掲載。
・利用者様の余暇活動(野外活動・創作活動・外出活動・音楽活動)の実施。新たにリサイクル活動を取り入れる。
・施設内外作業の増加(新規業者から受注。製作物の販路拡大。除草作業依頼増加)により平均工賃UP。
・施設外作業の増加により、利用者様の能力発揮や体力UPへの実現。
・ボランティアさんとの活動の継続。(うぐいすの会による読み聞かせ、メイク講座、ハンドベル演奏)
・職員、OFF-JTとOJT研修計画を実施。WEB研修及び県内研修に参加。市の研修・講座にも参加。
・積極的に外部研修へ参加し、専門知識の習得や他事業所等の交流。
・利用者アンケートの「家族参加の行事の取り入れ」要望として家族参加のウォーク会を計画し、家族間の交流、親睦を図る事を目的として実施。

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

○実施時期及び方法: 令和8年1月30日より通所時に利用者様へ配布。後日持参及び郵送にて回収。
○調査結果: 実施対象者24名(就労継続支援B型 16名、生活介護 8名) 回収24名 回収率100%
○アンケート結果について: 9割以上の方に満足と評価いただいています。引き続き利用者の皆様には事業の趣旨も含めご理解いただけるよう努力いたします。

【利用者様やご家族からの意見】

●職員の方が新しく入所された時、氏名が分からない時があり、送迎の時では時間がないと思いますが、名札などで知らせてほしい。

➡【きぼうの家より】ご意見ありがとうございます。利用者様の送迎の際に、保護者様には新規職員よりご挨拶させていただいております。名札は、利用者様の介助状況により、首からさげていない時もありますが送迎の際には必ず携帯はしております。ご理解の程よろしくお願いいたします。

●いつもありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。

●現状、満足度が高く有り難いことです。

➡【きぼうの家より】ご意見ありがとうございます。こちらこそいつもご利用をいただきありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。

【きぼうの家より】アンケートのご協力ありがとうございました。日頃より本事業運営にご協力いただき厚くお礼申し上げます。常時、ご相談などをお聞きしながら、より良いサービス改善に活かしていきたい利用者様にとって「きぼうの家に通所するのが楽しみ」と思ってもらえるように、職員一同一丸となって利用者様を迎え、サポートして参りたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

7 管理運営状況の評価

評価項目		指定管理者による評価
サービス向上	①使用日数、使用時間等は守られているか。	使用日数、使用期間等守り運営している。
	②予約・利用許可等、利用者への対応は公平・公正に行われているか。	定員の範囲以内で全て受入れをおこなった。
	③利用者数の状況は、計画を達成できているか。施設の稼働率は事業計画に照らして適当な水準にあるか。	令和7年度は契約数24名、延人数5,026人(1日平均20.7人)であった。事業目標値には至らなかった。
	④創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	野外活動や外出によりリフレッシュを兼ねた体力向上に努めた。ペットボトル、ボトルキャップ・缶のリサイクル活動で環境保護や資源の有効活用を学ぶ。
	⑤市民や利用者への効果的な広報活動が行われたか。	広報紙「きぼうの家新聞」を毎月発行。きぼうの家HPで掲載。市、地域イベントでパンフレットを設置している。
	⑥利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	アンケートを通して利用者ニーズの把握に計画的に取り組む。
管理運営	⑦職員は適切に配置されているか。	計画書よりは減だが、県の人員配置基準では多く配置している。
	⑧職員の知識・技術向上を図るための研修等が行われたか。	オンライン研修や県内の研修、市の研修や講義等に積極的参加した。職員の専門知識・技術向上を図る。
	⑨要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。市へ報告しているか。	要望や苦情に対して迅速に改善している。経過や対応を記録し速やかに市へ報告している。
	⑩事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	非常食は、利用者様・職員分備蓄している。BCPIに基づいての避難訓練を毎月実施(地震・風水害・不審者・Jアラート)。緊急時の対応訓練(保護者向け災害用伝言ダイヤル、伝達訓練等)。ヘルメットの装着練習、装着しての訓練。非常食作り体験。
	⑪市、その他関係機関との連携は取れているか。	市をはじめ、その他関係機関と連携し利用者様への支援を実施している。
	⑫設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	点検票により毎月実施している。設備不良を発見時は市へ報告している。
	⑬整理整頓・清掃が行き届いているか。(建物・植栽等)	常時、室内・送迎車の清掃や整理整頓を実施している。建物周辺の草抜き、植栽を定期的に行っている。
	⑭破損箇所の修繕は適切か。	市へ報告後、修繕に関しては基本協定に基づき市と連携・対応している。
	⑮前回の評価を受けて、適切な改善が図られたか。	十分な感染症予防策を継続した上での行事実施。要望に応じて保護者参加型の行事も継続して実施し、利用者満足度の向上に繋げた。
	⑯省エネやごみの削減など環境に配慮した取組がなされているか。	節電を心掛ける。紙類や制作品を再利用する。
	⑰神栖市情報公開条例の規定を遵守し、情報の公開を行うための措置が講じられているか。個人情報適正に管理され、漏えい、滅失等の事故が起きていないか。	市の条例等に加え、本会規定に沿って対応。保管場所・保管方法を厳重に管理している。
	⑱収支計画が適正に執行されているか。	指定申請時の収支計画書のもと専門家と共に毎月管理している。

様式1

収支の状況	⑱収入を増加させるための具体的な取組を行い効果があつたか。	利用者獲得、利用者日数増を目指し、制度等の情報提供や研修に積極的に取り組んで連携を図る。工賃会計に関しては、指定管理者のスキルも活用し、利用者様の工賃も増加傾向である。
	⑳経費削減に向けた取組がされているか。	社会情勢が厳しい中、燃料費・光熱費を削減するため、効率を重視し行動している。また、燃料費等削減するため、無駄と思われる工程を排除した。

【総合評価】	評価点	79	/100点	評価ランク	C:適正である
《各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価》 収支状況について、支出が増加しているが、収入についても増加しており、昨年度比較でも収益が増加できています。利用者やその家族が安心して施設を利用できるよう、継続して感染症対策や施設の清潔保持に取り組んでいます。災害等の緊急時に備えて、定期的な避難訓練の実施及び緊急時の対応訓練(地震、風水害、不審者、家族対象の災害時用伝言ダイヤル)も随時実施、非常食等の備蓄品の準備等、積極的な活動がみられます。また、非常食作り体験も合わせて実施しており、利用者満足度の向上につながれていると考えられます。					

令和7年度指定管理者の管理運営に関する評価票

施設名	平泉児童センター、大野原児童館、軽野児童館、うずも児童館、若松児童館、女性・子どもセンター、波崎西児童館
施設所管課	こども家庭課
指定管理者	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
市の支出額	253,581,555円

1 施設の概要

施設所在地	1)平泉児童センター:平泉2783-3 2)大野原児童館:大野原中央3-4-21 3)軽野児童館:溝口5821 4)うずも児童館:知手中央3-5-16 5)若松児童館:太田新町1-1-3 6)女性・子どもセンター:土合本町3-9809-14 7)波崎西児童館:波崎5105-1
施設の概要	【概要】集会室、遊戯室、図書室等が設置されており、0-18歳までの児童が自由に利用可能。また、地域の子育て支援拠点として乳幼児親子向けに子育て広場事業(市内5館)を実施。 【開館日】年末年始(12月29日から1月3日)を除き毎日開館。 【開館時間】:9:00～17:30
業務内容	児童の健全育成を軸に、遊びを通じた生活の安定と自主性・創造性の醸成を支援するとともに、保護者の孤立防止や情報交換を促す地域の子育て支援拠点として機能。併せて、計画的な施設修繕・保守点検の徹底により、長期的かつ安全な施設運営と資産維持を図る。

2 職員の状況

常勤職員:	36	人	非常勤職員:	39	人	合計:	75	人
-------	----	---	--------	----	---	-----	----	---

3 収支状況(令和7年度)

(単位:円)

収 入		支 出	
指定管理料	245,019,000	人件費(給与等)	182,000,131
利用料収入	99,517	需用費	23,790,967
自主事業収入	834,959	外部委託費(修繕)	2,500,755
		外部委託費	12,014,573
		自主事業費	2,667,104
その他		その他(経費)	22,979,946
収入合計	245,953,476	支出合計	245,953,476

4 利用状況

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
①開館日数	358 日	358 日	360 日
②利用者数(目標値)	199,041 人	188,862 人	155,926 人
③利用者数(実績値)	177,203 人	189,563 人	179,869 人

5 サービス向上に向けた取組み(自主事業や取り組んだ改善策など)

①乳幼児親子への支援拡充と拠点的機能の強化

■概況と成果

地域の子育て支援拠点として、子育て広場では連日多くの利用者を受入れ、質の高いサービスを提供した。

■具体的施策

職員による恒常的な支援に加え、外部講師を招聘した専門性の高いプログラム(ベビー・マッサージ・フォト撮影会等)を定期開催。

■評価

専門知見の導入によりサービスの質を向上させ、孤立しがちな親子の「居場所」として高い支持を獲得。地域における子育て不安の解消とコミュニティ形成に大きく寄与した。

②切れ目のない支援：マタニティ事業の定着と展開

■うずも児童館

開設3年目を迎えた「かんがるータイム」では、妊婦と経産婦・乳幼児の交流形態を継続。妊婦には産後の具体的なイメージ提供、経産婦には育児経験のアウトプットによる自己肯定感の醸成を促した。

■女性・子どもセンター

令和7年度より「ままにな」を新設。沐浴体験や胎教コンサート等、リラックスを主眼においた多彩な講座を展開。地元講師陣との連携により地域資源を有効活用し、初年度から100名を超える参加を得た。

■成果

妊娠期からの顔の見える関係づくりにより、産後のスムーズな来館促進と、継続的な支援体制を構築した。

③平泉児童センターの専門性を活かした体力増進支援

■取組内容

施設特性を活かし外部指導者によるスポーツ体験教室「チャレスポ」を季節ごとに開催(HIP-HOP、卓球、バスケ、バドミントン)

■成果

延べ64名の小学生が参加。専門的な指導を通じて、運動習慣の定着や多種多様な競技への興味関心を喚起し、体力増進に向けた機会を創出した。

④中学生世代の居場所づくりと利用促進策

■改善策

利用率の低迷が課題となっている中学生世代に対し、専用枠(平泉：中学生タイム、うずも：放課後Chillout)を戦略的に配置。

■効果

他世代との接触を気にせず、運動や交流に没頭できる「安心、安全な居場所」としての空間を確保した。

■展望

今後も継続して中学生の潜在的ニーズを分析し、ユース世代に価値のある児童館機能の再構築を推進する。

⑤児童の主体性を育む「こどもまんなか」の実践

■取組内容

軽野児童館にて、こども家庭庁の掲げる「こどもまんなか社会」の理念を具現化。年間を通じ、イベントの企画から運営までの全工程を児童自身に委ねる「カルノレンジャー」を月1回の教室として実施した。

■成果

成功体験や試行錯誤を共有することで、児童の自主性・協調性・責任感を醸成。児童が運営の主体となる新しい児童館運営のモデルケースを確立した。

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

○実施時期及び方法

時期：令和8年2月1日～令和8年2月28日

対象：小学生、保護者

方法：来館時にアンケート用紙を配布。記入後、回収ボックスに入れていただく。アンケート結果は集計後、館内に掲示。

回答状況：小学生 359 名、保護者 402名

○アンケート結果

【小学生】

利用頻度：「週3日以上」が14.6%、「週1～2回」が38.9% 半数以上の児童が週1回以上利用

児童館は楽しいか？：「とても楽しい」が57.4%、「楽しい」が28.7%

児童館のルールはわかりやすいか？：「バッチリわかる」が55.6%、「だいたいわかる」が33.7%

「ふつう」が8.4%、「あまりわからない」「わからない」が2.5%

先生とお話するのは楽しいか？：「とても楽しい」が48.8%、「楽しい」が39.6%、「ふつう」が10.3%

「あまり楽しくない・楽しくない」が1.3%

災害時の児童館の避難先を知っているか？：「知っている」が82.1%、「知らない」が17.9%

【保護者】

利用頻度：「週3日以上」が11.9%、「週1～2回」が44.8% 半数以上の保護者が週1回以上利用

子育ての悩みや不安を職員に話しやすいか？：「とても話しやすい」が36.5%、「話しやすい」が35.5%

子どもが楽しくのびのび遊べる雰囲気や環境だと思うか？：「とても思う」が60.3%、「思う」が38.1%

イベント情報の入手先：「子育てタウンアプリ」が24.6%、「児童館HP」が32.2%、「市HP」が4.0% 「館内掲示物」が34.8%

災害発生時の緊急避難先の認知度：「知っている」が48.0%、「知らない」が52.0%

●アンケート結果より、児童・保護者ともに高い利用頻度と運営への満足度を確認することができた。特に8割以上の児童から「児童館は楽しい」との回答を得たことを受け、今後も一人ひとりの児童に寄り添った信頼関係の構築に努める。また、保護者の7割が「子育ての不安や悩みを相談できる」と回答している。この結果を真摯に受け止め、地域の子育て支援拠点としての役割を再認識し、今後も利用者との双方向のコミュニケーションを重視した、安心感のある居場所づくりを推進していく。

●児童から「運動会」「ドッジボール大会」「ダンス大会」といった運動活動への強いニーズが示された。これを受け、ボランティアや専門講師の招聘を積極的に行い、子どもたちが日常では体験できない質の高いスポーツ・表現イベントを企画・実施していく。

③イベントに対する満足度が高かったことを踏まえ、季節行事の継続に加え月例行事についても更なる充実を図る。利用者の声を反映させることで、発達段階に応じたプログラムを提供し、常に魅力ある児童館運営を目指す。

7 管理運営状況の評価

評価項目		指定管理者による評価
サービス向上	①使用日数、使用時間等は守られているか。	規程通り運営ができた
	②予約・利用許可等、利用者への対応は公平・公正に行われているか。	公平・公正に対応ができた
	③利用者数の状況は、計画を達成できているか。施設の稼働率は事業計画に照らして適当な水準にあるか。	利用者目標に対して下回る結果となった
	④創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	利用者とのコミュニケーション強化を図り、利用日以外の行事への参加希望で既存利用者のリピートが増えた
	⑤市民や利用者への効果的な広報活動が行われたか。	館内掲示物、児童館HPでPR継続中
	⑥利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	アンケートを通し利用者ニーズの把握に計画的に取り組んでいる。
管理運営	⑦職員は適切に配置されているか。	配置は適正に行われている
	⑧職員の知識・技術向上を図るための研修等が行われたか。	階層別研修、動画研修、幅を広げるためのeラーニングを導入
	⑨要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。市へ報告しているか。	経過や対応を記録し速やかに市への報告の上、対応した
	⑩事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	毎月避難訓練を実施し、利用者とともに緊急時の対応を検証
	⑪市、その他関係機関との連携は取れているか。	不備なく行えている
	⑫設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	適切に行えている。加えて弊社点検票も用いて行っている
	⑬整理整頓・清掃が行き届いているか。(建物・植栽等)	適切に行えている
	⑭破損箇所の修繕は適切か。	適切に行えている
	⑮前回の評価を受けて、適切な改善が図られたか。	適切に行えている
	⑯省エネやごみの削減など環境に配慮した取組がなされているか。	適切に行えている
収支の状況	⑰神栖市情報公開条例の規定を遵守し、情報の公開を行うための措置が講じられているか。個人情報が適正に管理され、漏えい、滅失等の事故が起きていないか。	適正な管理が出来ている
	⑱収支計画が適正に執行されているか。	概ね計画通り
	⑲収入を増加させるための具体的な取組を行い効果があったか。	子育て支援事業のため収入の増加は困難である
	⑳経費削減に向けた取組がされているか。	安全を確保できる最低限の職員体制とすることで経費を抑えた。

【総合評価】	評価点	79	/100点	評価ランク	C: 適正である
《各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価》 妊婦が参加可能なマタニティ事業を、うずも児童館に加えて令和7年度から女性・子どもセンターにおいても実施するなど妊娠期からの来館・継続的な支援体制の構築につながる取り組みを強化するなど、長期的な来館者を増やす工夫に取り組んでいる。令和6年度実績からみると来館人数は減少しているものの多くの来館があり、またアンケート結果からも利用者の満足度は高い状況である。今後も、積極的に新たな事業を実施するとともに、多様化するニーズに対応しながら、利用者の満足度向上に努めていただきたい。					

令和7年度指定管理者の管理運営に関する評価票

施設名	神栖市高齢者ふれあいセンター「むつみ荘」
施設所管課	神栖市長寿介護課
指定管理者	鹿島都市開発株式会社
指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日
市の支出額	43,784,100円

1 施設の概要

施設所在地	茨城県神栖市知手4678-1
施設の概要	大広間(定員100名)小広間(定員30名)研修室(定員30名) 屋外グラウンド(グラウンドゴルフ場3コース) カラオケ設備あり(大広間・小広間)
業務内容	宴集会(各種宴会・法事・研修・カラオケ発表会等) 多目的グラウンドの利用(グラウンドゴルフ大会・輪投げ大会など) 社会福祉法人と連携した施設でのイベント(消費生活センター出前講座・シルバーリハビリ体操・高齢者交通安全教室) 地域の特産物や地元企業の製造する食品・お菓子の販売

2 職員の状況

常勤職員： 6 人	非常勤職員： 8 人	合計： 14 人
-----------	------------	----------

3 収支状況(令和7年度)

(単位:円)

収 入		支 出	
指定管理料	42,100,000	人件費(給与等)	31,204,697
利用料収入	15,800,461	需用費	6,376,993
自主事業収入	3,099,255	外部委託費	3,979,530
		自主事業費	11,894,499
その他		その他(賃借料等)	6,323,652
収入合計	60,999,716	支出合計	59,779,371

4 利用状況

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
①開館日数	350 日	357 日	360 日
②利用者数(目標値)	19,580 人	17,765 人	9,790 人
③利用者数(実績値)	13,887 人	14,733 人	16,814 人

5 サービス向上に向けた取組み(自主事業や取り組んだ改善策など)

○施設管理

安全・快適に利用出来るよう、施設の老朽箇所の修繕に取り組む。

グラウンドゴルフ場の利用増進の為、こまめにグラウンド整備を心がけ快適にご利用頂けるよう努めた。

○広報

ホームページは更新し、宴会メニューやイベント情報を発信する。

テイクアウトのお弁当のご案内リーフレットを更新し、販売強化につなげる。

○自主事業

シニアグラウンド・ゴルフ大会を第9回大会R7.5月28日(参加者164名)、第10回大会R7.11月26日(参加者154名)神栖市グラウンド・ゴルフ協会協力のもと開催。

○地域貢献

第9回・第10回シニアグラウンド・ゴルフ大会ホールインワン賞慈善募金として、神栖市社会福祉協議会へ寄付を行う。

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

◇実施期間及び方法

実施期間:令和7年4月～令和8年3月

方法:施設利用者に対し従業員対応等のアンケート調査を実施

回答者人数:485名

1. 従業員の対応:良い 67% 普通 33% 悪い 0%
2. 施設・サービスの満足度:良い 58% 普通 40% 悪い 2%
3. 料理の量:少ない 0% 普通 68% 多い 32%
4. 料理の味付け:良い 78% 普通 21% 悪い1%

その他の意見

(評価の良い意見)

- ・物価高の中、天ぷらの種類がバラエティーに富んでいて大変良かった。
- ・お刺身が以前よりも薄くなっていると思った。
- ・施設内の装飾が四季折々で毎月来るのが楽しみです。
- ・料理の盛り付けが昨年よりだいぶ良くなってきたように感じる。
- ・杖を持って歩行している自分にすぐさま寄り添って対応してくれていつも感謝しています。
- ・グラウンドゴルフの倉庫が壊れているので直して頂きたい。(R8.3月修繕実施済み)

アンケートの結果を真摯に受けとめ、良い意見は、伸ばしていきます。悪い意見には、改善を行います。

7 管理運営状況の評価

評価項目		指定管理者による評価
サービス向上	①使用日数、使用時間等は守られているか。	開館日数、開館時間は事業計画通り実施
	②予約・利用許可等、利用者への対応は公平・公正に行われているか。	受付予約規定、利用規則を遵守
	③利用者数の状況は、計画を達成できているか。施設の稼働率は事業計画に照らして適当な水準にあるか。	急なキャンセルは、減少傾向にあり事業計画に近い水準を維持した
	④創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	弊社独自のイベントを通して利用者が増えるよう努力する
	⑤市民や利用者への効果的な広報活動が行われたか。	リーフレットの更新やホームページ等で案内する
	⑥利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	アンケートを結果に対し、常にミーティングを行い運営に反映させる
管理運営	⑦職員は適切に配置されているか。	計画に沿って適切に配置
	⑧職員の知識・技術向上を図るための研修等が行われたか。	従業員に対し接遇講習等を実施し技術向上をはかった
	⑨要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。市へ報告しているか。	神栖市へ相談の上、すぐ改善できるものは実施する
	⑩事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	避難所運営マニュアル、危機管理マニュアルに遵守し、年2回の消防訓練を実施
	⑪市、その他関係機関との連携は取れているか。	各市所管課、警察、消防、シニアクラブ連合会、グラウンド・ゴルフ協会と連携
	⑫設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	法令、年度計画書に基づき、計画通り実施
	⑬整理整頓・清掃が行き届いているか。(建物・植栽等)	日常、定期清掃にて巡回と清掃を実施
	⑭破損箇所の修繕は適切か。	巡回点検を実施し、破損箇所は随時修理を行う
	⑮前回の評価を受けて、適切な改善が図られたか。	常に広間の全テーブル、椅子を設置し利用者の利便性を図った
	⑯省エネやごみの削減など環境に配慮した取組がなされているか。	適切な照明・空調の管理を行い、ゴミの分別などで省エネに対応している
	⑰神栖市情報公開条例の規定を遵守し、情報の公開を行うための措置が講じられているか。個人情報適正に管理され、漏えい、滅失等の事故が起きていないか。	個人情報取扱責任者を選任し、情報漏洩防止に努めた
収支の状況	⑱収支計画が適正に執行されているか。	収支計画の通り適正に執行している
	⑲収入を増加させるための具体的な取組を行い効果があったか。	宴会以外の弁当のテイクアウトや配達など行い、収入の増加を図る試みを行った
	⑳経費削減に向けた取組がされているか。	節電・節水、再利用を常に心がけて省エネを実施している

【総合評価】	評価点	79	/100点	評価ランク	C: 適正である
《各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価》 利用者へ向けたアンケートを実施し、利用者からの意見・要望等へのきめ細やかな対応に努めている。また、原材料費や物流コストの高騰がある中で、新型コロナウイルス感染症の流行終息後も利用者数の微減が続いている。利用者数増加のために新たなイベントの企画・開催をして、家族・地域ぐるみでの施設利用につなげてもらいたい。					

令和7年度指定管理者の管理運営に関する評価票

施設名	かみす聖苑、はさき火葬場
施設所管課	環境課
指定管理者	有限会社 かみす葬祭
指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日
市の支出額	255,922,650円(指定管理料、工事請負費等)

1 施設の概要

施設所在地	かみす聖苑:神栖市南浜1番地9、はさき火葬場:神栖市波崎9598番地
施設の概要	<かみす聖苑> 敷地面積:9,181㎡ 延床面積:3,861.78㎡ 竣工:平成8年10月 構造:地上2階 鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造 火葬炉:5炉+1炉(汚物炉) 待合室:7室(和4・洋3) 式場:1室(第1:120席・第2:60席)貸館方式 霊安室:1室(3体分) 駐車場:150台 <はさき火葬場> 敷地面積:5,778.96㎡ 延床面積:848.52㎡ 竣工:平成28年4月 供用開始:平成28年5月16日 構造:地上1階 鉄筋コンクリート造 火葬炉:3炉 待合室:2室(和1・洋1) 霊安室:1室(1体分) 駐車場:33台
業務内容	火葬業務・火葬受付業務・清掃業務(かみす聖苑除く)・植栽業務 (かみす聖苑除く)・保守点検業務・巡視業務・修繕業務・消耗品管理業務・備品管理業務・売店業務 (かみす聖苑除く)

2 職員の状況

常勤職員:	10	人	非常勤職員:	4	人	合計:	14	人
-------	----	---	--------	---	---	-----	----	---

3 収支状況(令和7年度) (単位:円)

収 入		支 出	
指定管理料	98,413,000	人件費(給与等)	50,842,881
利用料収入	10,266,290	需用費	3,563,752
自主事業収入	4,983,500	外部委託費	11,736,286
		自主事業費	1,414,638
その他	75,742	その他	46,031,432
収入合計	113,738,532	支出合計	113,588,989

4 利用状況

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
①開館日数	362 日	362 日	363 日
②利用者数(目標値)	人	人	人
③利用者数(実績値)	130,000 人	132,000 人	135,000 人

5 サービス向上に向けた取組み(自主事業や取り組んだ改善策など)

○安全最優先に向けた取組み、並びに、斎場の意義を尊重した管理運営をご遺族・ご会葬者の心情に考慮し、葬祭業者との連携強化と共に(市)環境課との話し合いのもとに努めてまいりました。

○効率的な管理運営と経費節減並びに、公平・公正・中立の姿勢を堅持して斎場の管理にあたり、厳格な個人情報保護法対策を個人情報管理士の元に行っております。

○緊急時、故障時に迅速かつ的確に対応する体制を整えるべく、全職員によるトラブルシューティングを実施し、大規模災害や感染時の発生に備えています。

○ご遺族、会葬者のご心情に配慮し、丁寧な接遇を徹底する為に、改善、研修に努めてまいりました。

○不安定な世界情勢による円安・ドル高が続き、物価高・エネルギー価格の急騰等厳しい状況下のもとではあるが、サービス向上に努めました。

○施設の老朽化や塩害に伴い発生する様々な故障や損壊に対し、応急措置の工事や代替機器の設置等により市の修繕予算に目途がたつまでの期間にサービスの低下がないよう対応しております。

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

○平成22年度の指定管理者制度導入当初より、利用者からの意見・苦情については、葬祭業者を通じて、把握しています。令和7年度も業者間との意見交換を考慮し、市と指定管理者の協議のうえ、より良い斎場運営に努めてまいりました。

○両斎場においてより良い斎場運営を行うため、利用者からいただいたご意見に対し、施設利用時の注意点や使用方法を改善し、関係業者への周知を徹底しております。

7 管理運営状況の評価

評価項目		指定管理者による評価
サービス向上	①使用日数、使用時間等は守られているか。	施設運営管理の厳守を行いました。
	②予約・利用許可等、利用者への対応は公平・公正に行われているか。	予約受付時間の厳守と予約情報サイトの運営ならびに、申請用紙の改良等を行い、より公平・公正を保つ施策を取り入れました。
	③利用者数の状況は、計画を達成できているか。施設の稼働率は事業計画に照らして適当な水準にあるか。	葬送儀礼の転換期にあり、式場や待合室の稼働は減少傾向にありますが、火葬件数は概ね計画の近似値となっております。
	④創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	施設利用者の安心、安全を第一に考え、館内設備や掲示物の充実を図りました。施設の老朽化に伴う対策として、簡易的な空調機器や音響機器を臨時設置いたしました。 売店売上も増収となりました。
	⑤市民や利用者への効果的な広報活動が行われたか。	「誠実」「信頼」「奉仕」を基本理念として実践し、接遇マナーの改善、衛生管理の徹底、階段の滑り止めの設置等、利用者へのサービス向上と安全確保に努めて参りました。 施設の利用制限や近隣の交通規制、管内掲示物や業者への告知を徹底しました。
	⑥利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	故人とご遺族が最後の別れの儀式を行う場であり、ご遺族や会葬者の気持ちを尊重すると共に、葬送儀礼の変化に伴う様々な事例にたいして、臨機応変に丁寧な接遇を行って参りました。
管理運営	⑦職員は適切に配置されているか。	火葬業務や葬儀習慣を熟知した社員、職員が管理運営に必要な資格を取得し、適切な人員配置を図っております。
	⑧職員の知識・技術向上を図るための研修等が行われたか。	知識、技術向上のため火葬管理者研修会、火葬場指定管理者セミナー、個人情報保護士、食品衛生責任者講習、墓地管理士講習、甲種防火管理者講習及び消防、救急、危険物等の講習、全国規模の火葬フォーラムや情報交換会にも参加いたしました。
	⑨要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。市へ報告しているか。	事案が発生した際には速やかに対応し、市に報告し協議のうえ対策を講じております。
	⑩事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	設備の故障、大規模災害・感染症の発生に備えて、職員間で意見を出し合い、問題点の拾い出しや緊急対応シミュレーションを重ねてまいりました。
	⑪市、その他関係機関との連携は取れているか。	市の環境課とは密に連絡を取り合い情報共有を徹底し、社会福祉課並びに消防署、各業務委託者とは連携しあい、対応しております。
	⑫設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	事業計画通りに実施しております。

	⑬整理整頓・清掃が行き届いているか。(建物・植栽等)	すべてのものが不備なく管理され、全職員の守秘義務の徹底と情報セキュリティのレベルアップに努めました。
	⑭破損箇所の修繕は適切か。	発生するたびに、市及び業者と相談し修繕を行っております。 環境課と連携し迅速に対処しました。施設の老朽化に伴ない、市の予算計上等により即時の復旧が困難な事案では、応急的な代替措置を施し対応しております。 不具合箇所をリスト化し修繕の優先順位検討資料として活用しています。
	⑮前回の評価を受けて、適切な改善が図られたか。	評価に対しては、常に改善を心がけて対応しています。
	⑯省エネやごみの削減など環境に配慮した取組がなされているか。	適切な温度管理、水光熱費軽減、ごみの分別等に取り組み環境配慮を心掛けました。
	⑰神栖市情報公開条例の規定を遵守し、情報の公開を行うための措置が講じられているか。個人情報が適正に管理され、漏えい、滅失等の事故が起きていないか。	適切な利用と管理を個人情報管理士の指導により行い、漏洩は発生しておりません。
収支の状況	⑱収支計画が適正に執行されているか。	空設設備改修工事やエレベーター改修工事に伴う施設の利用制限があり、利用料収入を維持するのが難しいうえ、燃料費・電気料金等のあらゆる値上げで厳しい対応に迫られておりますが、節電や節水等、営業努力による支出削減に努めました。
	⑲収入を増加させるための具体的な取組を行い効果があったか。	急激な葬送儀礼の簡素化が進むなか、重ねて大幅な物価高による影響もあり、運営するにあたり関係諸団体と対策を重ねております。 売店業務ではニーズに対応した商品管理を徹底し、短いスパンで小ロットの仕入れでロスを減らしたことで、自主事業が増収となりました。
	⑳経費削減に向けた取組がされているか。	省エネ対策、節電の徹底並びに資源や環境保全に取り組みをしました。火葬や葬儀の予約状況に合わせて日々の職員の配置を調整し、人件費の上昇を抑えてきました。

【総合評価】	評価点	76	/100点	評価ランク	C:適正である
《各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価》 かみず聖苑においては、令和6年度に引き続き、空調の不具合やエレベーター改修工事に伴う利用制限による利用者からの苦情等が多くあったものの、指定管理者の誠実な対応により、トラブルを未然に防いでいることが見受けられた。 また、経年劣化による施設の不具合が多く発生しているが、指定管理者の創意工夫により円滑な施設運営を図っている。 物価高騰や施設の老朽化による支出増加が見込まれているが、引き続き節電等による経費削減に務め、収支の適正化に努めていきたい。					

令和7年度指定管理者の管理運営に関する評価票

施設名	神栖市ふれあいセンター湯楽々
施設所管課	観光振興課
指定管理者	浜野産業株式会社
指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日
市の支出額	44,982,658円(指定管理料、土地賃借料、減免入場者補填金等)

1 施設の概要

施設所在地	神栖市奥野谷6283番地2
施設の概要	温浴施設 敷地面積11,229.27㎡ 延べ床面積 本館1,937.21㎡、宿泊施設123.77㎡、キュービクル棟28.52㎡ 構造 鉄筋コンクリート(一部鉄骨)造、平屋建て一部地下1階 駐車場 89台(障がい者用2台含む) 駐輪場1か所 営業時間:午前10時～午後9時 休館日:毎月第3月曜日(祝日にあたる場合は第2月曜日)、年末年始 住民のリフレッシュ及びレクリエーション施設として平成10年に開設し、ふれあいと交流、更には広域的な利用の促進を図り、観光振興に資する。
業務内容	温浴施設の事業に関する業務 温浴施設の運営に関する業務 温浴施設の維持管理に関する業務

2 職員の状況

常勤職員:	6	人	非常勤職員:	8	人	合計:	14	人
-------	---	---	--------	---	---	-----	----	---

3 収支状況(令和7年度) (単位:円)

収 入		支 出	
指定管理料	41,658,816	人件費(給与等)	22,026,805
利用料収入	48,249,750	需用費	44,503,883
自主事業収入	5,604,559	外部委託費	3,153,964
減免補填金	2,538,240	自主事業費	7,300,082
		その他(役務費及び使用料等)	16,305,997
収入合計	98,051,365	支出合計	93,290,731

4 利用状況

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
①開館日数	347 日	349 日	348 日
②利用者数(目標値)	105,000 人	109,000 人	103,500 人
③利用者数(実績値)	111,255 人	112,903 人	107,230 人

5 サービス向上に向けた取組み(自主事業や取り組んだ改善策など)

○自主事業

- ・家族で利用しやすくなるように、キッズスペースを明るく雰囲気の良い空間に移動しました。
- ・利用者が楽しめるように、漫画コーナー設置しました。
- ・湯船を楽しめるよう、毎日薬湯を行っています。
- ・季節行事のイベントを行いました。
(こどもの日、七夕、夏休み、敬老の日、クリスマス、バレンタイン等)
- ・売店でお菓子とご当地カップラーメンの販売を行っています。
- ・レンタルスペースにマッサージやカイロプラクティックを誘致し、利用者の健康増進を図りました。
- ・コテージでは、炭を使用したBBQをお客様に提供できるようにしました。
- ・介護用椅子の設置、ベビーバスの貸出を行いました。

○広報

- ・SNSマーケティングで、インフルエンサーを誘致し情報発信をしました。

○その他

- ・緑地をこまめに管理し、美観向上に努めました。
- ・エアコン分解洗浄、トイレのウォシュレット化(一部)、配管洗浄、ビルクリーニング技能士1級からの適正な清掃方法の指導など、衛生面の向上を図りました。
- ・温度調節ハンドルフィルター清掃、シャワーヘッド交換を行い、シャワー水圧を正常に戻しました。
- ・サウナ室椅子を修繕し、利用者の満足度向上に繋げました。

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

○実施時期及び方法

- ・時期 令和7年4月1日～令和8年3月31日
- ・方法 アンケート用紙記入

○調査結果

- ・件数:82件
- ・年代:20歳以下15%、21歳～40歳27%、41歳～60歳28%、61歳以上30%
- ・利用頻度:初めて23%、ほぼ毎日5%、週1～2回35%、週3～5回11%、年に数回26%
- ・住まい:市内61%、市外39%
- ・満足度:ぜひ来たい、来たい74%、どちらでもない16%、あんまり/来たくない10%

○利用者からの意見等を記載

- ・想像以上にきれいでした、また来ます。
- ・気持ちよくリラックスできた。
- ・ふるさと納税の対象にしてほしい
→情報を集め積極的に検討します。
- ・タオル販売をしてほしい
→オリジナルタオルの販売を検討中です。
- ・リラックスルームを整備してほしい
→神栖市と協議します。
- ・サウナにTVをつけてほしい
→神栖市と協議します。

7 管理運営状況の評価

評価項目		指定管理者による評価
サービス向上	①使用日数、使用時間等は守られているか。	営業日数・利用時間ともに条例を遵守しました。
	②予約・利用許可等、利用者への対応は公平・公正に行われているか。	公平・公正に行いました。
	③利用者数の状況は、計画を達成できているか。施設の稼働率は事業計画に照らして適当な水準にあるか。	計画の約106.8%の利用者となりました。
	④創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	漫画コーナーやラウンジTVの大型化、変わり湯の実施等、利用者様がくつろげる空間を提供しました。
	⑤市民や利用者への効果的な広報活動が行われたか。	SNS活動ではインフルエンサーの誘致に力をいれ、広報活動を行いました。
	⑥利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	アンケート調査等のご意見を反映致しました。
管理運営	⑦職員は適切に配置されているか。	適切に配置し、フォロー体制を構築しました。
	⑧職員の知識・技術向上を図るための研修等が行われたか。	ジョブローテーションを行い、意見交換や防災意識向上のための教育を行いました。
	⑨要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。市へ報告しているか。	迅速かつ適切に、報告・対応を行いました。
	⑩事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	マニュアル作成と、自衛消防訓練を行いました。
	⑪市、その他関係機関との連携は取れているか。	適切に連携が取れています。
	⑫設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	適切に実施し、塩素濃度測定は計画以上に行っています。
	⑬整理整頓・清掃が行き届いているか。(建物・植栽等)	エアコン分解洗浄を行いました。 また緑地管理作業も適切に行っています。
	⑭破損箇所の修繕は適切か。	優先順位をつけ、適切に修繕を行いました。
	⑮前回の評価を受けて、適切な改善が図られたか。	該当なし。
	⑯省エネやごみの削減など環境に配慮した取組がなされているか。	エコキュートの設定変更や、空調の温度調整をこまめに行いました。
収支の状況	⑰神栖市情報公開条例の規定を遵守し、情報の公開を行うための措置が講じられているか。個人情報適正に管理され、漏えい、滅失等の事故が起きていないか。	条例を遵守しました。 漏えい事故等も起きていません。
	⑱収支計画が適正に執行されているか。	適切に執行しました。
	⑲収入を増加させるための具体的な取組を行い効果があつたか。	今年度は基本サービスの向上に重きを置き、下半期では効果があつたと考えています。
	⑳経費削減に向けた取組がされているか。	教育と適切な人員配置が、経費削減につながりました。

【総合評価】	評価点	76	/100点	評価ランク	C:適正である
《各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価》 指定管理初年度において、季節行事の開催や利用環境の充実、SNSを活用した情報発信など、利用者サービスの向上に積極的に取り組んでおり、利用者数は計画値を上回った。また、緑地管理等の維持管理業務を管理者自ら実施するとともに、設備清掃や衛生環境の改善にも取り組み、適切な施設管理及び効率的な施設運営が図られている。 温浴施設は、衛生管理が利用者満足度及び安全性に直結する施設であることから、浴槽設備や機械設備等の適切な維持管理により、快適かつ安全な利用環境の維持に努めるとともに、民間のノウハウを活かした自主事業を積極的に実施するなど更なる利用促進を図っていただきたい。					

令和7年度指定管理者の管理運営に関する評価票

施設名	神栖市ゆ〜ぽ〜と はさき
施設所管課	観光振興課
指定管理者	株式会社塚原緑地研究所
指定期間	令和7年4月1日～令和10年3月31日
市の支出額	45,532,878円(指定管理料、工事請負費、減免入場者補填金等)

1 施設の概要

施設所在地	神栖市砂山15番地
施設の概要	温浴施設 敷地面積 46,801.50㎡ 延床面積 1,386.36㎡ 構造 木造平屋建て一部鉄筋コンクリート造 駐車場 103台(障がい者用5台含む) 営業時間 午前10時～午後9時 休館日 毎月第1火曜日(祝日の場合は翌週)、年末年始
業務内容	温浴施設の利用に係る業務 温浴施設及び設備の維持管理業務 温浴施設の運営及び事業に係る業務

2 職員の状況

常勤職員:	7 人	非常勤職員:	7 人	合計:	14 人
-------	-----	--------	-----	-----	------

3 収支状況(令和7年度)

(単位:円)

収 入		支 出	
指定管理料	39,324,679	人件費(給与等)	26,571,110
利用料収入	63,216,940	需用費	39,844,368
自主事業収入	6,500,205	外部委託費	5,370,165
減免補填金	2,282,710	自主事業費	1,624,829
		その他(役務費及び使用料等)	29,792,629
収入合計	111,324,534	支出合計	103,203,101

4 利用状況

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
①開館日数	346 日	348 日	352 日
②利用者数(目標値)	113,000 人	108,000 人	106,000 人
③利用者数(実績値)	129,854 人	118,728 人	111,751 人

5 サービス向上に向けた取組み(自主事業や取り組んだ改善策など)

- ①市民のふれあいと交流及び広域的な利用促進、観光振興に関すること
- ・施設のホームページや公式Xを運用して情報発信をした。
 - ・月間カレンダーを作成し、民宿・公共施設等に配布、掲示をした。
 - ・自主事業として季節感のあるディスプレイを行い利用者の方に楽しんでもらった。
 - ・団体、優待割引券の利用を受け付けた。
- ②イベント・体験教室・健康・癒し・美容
- ・日替わり湯の計画を立て、利用者楽しんでもらった。
 - ・(じっこう、別府、バドガシュタイン、炭、コラーゲン、ヒアルロン酸、柚子湯等)
 - ・整体師によるこりほぐし施術を行った。
 - ・健康器具の無料貸し出しを行った。
- ③食事処・売店
- ・土、日、祝日限定で軽食販売を行った。
 - ・コーヒー、黒酢の販売を行った。
 - ・オポロのセルフ販売を行った。
 - ・地元農家の新鮮野菜等の販売を行った。
 - ・地元福祉施設の菓子等の販売を行った。
 - ・雑貨、化粧品類、菓子等の販売を行った。
 - ・神栖市PRキャラクター「カスミココくんグッズ」の販売を行った。
 - ・キャンディーの自販機を設置した。
 - ・市民の方々等のハンドメイド商品の展示・販売を行った。
 - ・毎週日曜日に弁当の販売を行った。
- ④その他
- ・マニュアルに沿って衛生管理、危機管理に努めた。
 - ・アンケート調査を実施した。
 - ・不具合発生時は迅速に対応した。
 - ・不具合発生を防ぐ対策として「入浴の手引き」(冊子)を作成・配布し入浴時の注意点を周知した。
 - ・施設の不具合個所の整備・修繕を行った。
 - ・職員の健康対策として夏用の暑さ対策制服を着用した。
- ⑤改善策
- ・利用者が気持ちよく利用できる運営及び衛生管理に努めた。
 - ・日替わりのお風呂を楽しむだけでなく、地元の新鮮野菜の販売やお弁当など新しい商品を開拓し、提供した。
 - ・季節を感じる装飾やさまざまなイベントを企画し、沢山の利用者に楽しんでもらった。
 - ・優待割引券、団体割引券を広く配布し、特に夏休みの利用が増え、収益を上げることができた。
 - ・今後はさらに成年壮年層へのアピールを強化していきたい。

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

- 実施時期及び方法
- ・期間: 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで
 - ・方法: アンケート用紙を館内に設置して記入して頂いた。
イベント開催時は用紙を配布して参加者に記入して頂いた。
 - ・件数: 181件
- 満足度
- | | |
|------|-----|
| 大満足 | 26% |
| 満足 | 44% |
| やや満足 | 20% |
| やや不満 | 4% |
| 不満 | 1% |
| 無記入 | 5% |
- 利用者からの意見等
- 主なご意見はつぎのとおりである。
- ・スタッフの方が皆感じが良いです。
 - ・泉質がとても良く、ぬるめのお湯なのにとっても温まりました。
 - ・市営でこのような施設を造っていただき感謝しています。
 - ・クリスマスコンサート演奏がとても魅力的でした、また聴きたいです。
 - ・水風呂のマナーが悪い方が見受けられます。
 - ・設備が古い。
 - ・道路の案内看板は、夜間全く見えず入りづらい。夜間は光る様にして欲しい。
 - ・リラックスルームの改善(ビーズクッションの追加)を希望します。

7 管理運営状況の評価

評価項目		指定管理者による評価
サービス向上	①使用日数、使用時間等は守られているか。	使用日数、使用時間等は遵守した。さらに年末年始に営業した。(12月29日、1月3日)
	②予約・利用許可等、利用者への対応は公平・公正に行われているか。	利用者には公平・公正な対応を行った。
	③利用者数の状況は、計画を達成できているか。施設の稼働率は事業計画に照らして適当な水準にあるか。	利用者数は計画を達成した。 計画:113,000人 実績:129,854人 達成率:115%。 年末年始の営業によって稼働率が向上した。(12月29日、1月3日)
	④創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	イベント開催、整体師によるこりほぐし、健康器具の無料貸し出し、食事処での軽食販売、売店での地元農家の新鮮・地元福祉施設の菓子等の販売を行った。
	⑤市民や利用者への効果的な広報活動が行われたか。	ホームページやSNS(X)にて情報発信を行い、スポーツ合宿に向け各旅館にポスターの掲示、割引券の配布に務めた。
	⑥利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	アンケート調査や対面等によって寄せられた利用者のご意見・要望に真摯に向き合い、運営に反映して利用者満足度の向上に努めた。
管理運営	⑦職員は適切に配置されているか。	事業計画に基づいて適正に配置した。
	⑧職員の知識・技術向上を図るための研修等が行われたか。	個人情報保護、熱中症対策、ハラスメントなどの職員研修を実施した。特に衛生面・防災面を重視して職場での意見交換を行って知識・技術向上に務めた。
	⑨要望、苦情等への対応は真摯に受け止めて、迅速かつ適切か。市へ報告しているか。	利用者等からの要望、苦情は真摯に受け止めて迅速かつ適切に対応した。対応の結果は随時及び月報にて市に報告した。
	⑩事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	危機管理体制を構築して事故・災害等に備えた体制を確保している。事故・災害を想定した消防・通報・避難訓練を実施した。
	⑪市、その他関係機関との連携は取れているか。	神栖市、警察署、保健所、消防署と連携に努めた。
	⑫設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	設備保守点検は、事業計画書、保守点検業務標準仕様書等に基づいて適正に実施した。
	⑬整理整頓・清掃が行き届いているか。(建物・植栽等)	建物・植栽は整理整頓・清掃を実施して、利用者に好ましい環境を提供することに心がけた。
	⑭破損箇所の修繕は適切か。	施設・設備等に破損・不具合が生じた際は、迅速・適切な修繕を行った。修繕の結果は月報によって市に報告した。
	⑮前回の評価を受けて、適切な改善が図られたか。	新規利用者やリピーター確保のため、旅館・民宿、公共施設に団体・優待割引券を配布した。その結果利用料金収入は前年比110%の成果となった。
	⑯省エネやごみの削減など環境に配慮した取組がなされているか。	施設内の温度設定は天気や利用状況を勘案し、適切に管理した。(基本設定:冷房28度、暖房22度)

	①神栖市情報公開条例の規定を遵守し、情報の公開を行うための措置が講じられているか。個人情報が適正に管理され、漏えい、滅失等の事故が起きていないか。	神栖市情報公開条例の規定を遵守して情報公開規程を定めている。個人情報保護体制を構築して所内での研修会を開催し、漏洩、滅失のないように適正に管理している。
収支の状況	⑱収支計画が適正に執行されているか。	収支計画に基づいて収入の増加と支出の適正化に努めて収支を適正に執行した。
	⑲収入を増加させるための具体的な取組を行い効果があったか。	利用促進の取り組みによって収入増加を実現した。 計画比 利用料収入 116% 自主事業収入 120% その他収入 111%
	⑳経費削減に向けた取組がされているか。	無駄のない消耗品の手配や、照明、冷暖房等の基準温度の設定。暖房開始時間を調整した。館内の装飾など職員みずから実施した。

【総合評価】	評価点	79	/100点	評価ランク	C:適正である
《各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価》 割引券の配布や季節感のあるイベントの実施、SNS等を活用した情報発信など、利用促進及びサービス向上に継続的に取り組んでおり、利用者数は昨年度実績及び計画値を上回り、利用者からも高い満足度を得られている。また、日常的な清掃や設備管理、施設修繕等を適切に実施し、快適な利用環境の維持及び安定した施設運営が図られている。 温浴施設は、衛生管理が利用者満足度及び安全性に直結する施設であることから、浴槽設備や機械設備等の適切な維持管理により、快適かつ安全な利用環境の維持に努めるとともに、民間のノウハウを活かした自主事業を積極的に実施するなど更なる利用促進を図っていただきたい。					

令和7年度指定管理者の管理運営に関する評価票

施設名	神栖市営日川浜オートキャンプ場
施設所管課	観光振興課
指定管理者	株式会社Recamp
指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日
市の支出額	2,785,900円(指定管理料、修繕料、工事請負費)

1 施設の概要

施設所在地	神栖市日川2036番地124
施設の概要	平成4年7月開設 敷地面積 2.9ha 施設内容及び主要設備 ・管理棟(受付兼売店、トイレ、コインシャワー6基、洗い場) ・サンタリー棟(トイレ、コインシャワー4基、洗い場等) ・キャンプサイト(48区画) ・フルフックアップサイト(4区画) ・キャビン2棟(エアコン等) ・自主事業エリアサイト(9区画) ・キャビン側炊事場棟(トイレ、炊事場) ・AC電源(53区画に備え付け) ・炉(バーベキュー広場に6基備え付け) ・場内照明・駐車場(60台) 定休日 水曜日(ただし、臨時で変更する場合あり) 受付時間 午前8時から午後5時(ただし、土曜日・祝日は午前8時から午後8時)
業務内容	○施設及び設備の利用許可、並びにその他の利用に関する業務 ○施設及び設備の維持管理業務 ○運営管理業務

2 職員の状況

常勤職員：	2	人	非常勤職員：	7	人	合計：	9	人
-------	---	---	--------	---	---	-----	---	---

3 収支状況(令和7年度)

(単位:円)

収 入		支 出	
指定管理料	1,500,000	人件費(給与等)	18,703,789
利用料収入	15,466,440	需用費	4,224,456
自主事業収入	21,162,112	外部委託費	702,900
その他(自販機、ランドリー等)	1,274,810	自主事業費	2,613,864
		その他(役務費、使用料及び賃借料等)	16,635,372
収入合計	39,403,362	支出合計	42,880,381

4 利用状況

	令和7年度		令和6年度		令和5年度	
①開館日数	308	日	325	日	320	日
②利用者数(目標値)	15,939	人	16,780	人	18,307	人
③利用者数(実績値)	12,706	人	13,844	人	17,628	人

5 サービス向上に向けた取組み(自主事業や取り組んだ改善策など)

・セルフチェックインが可能なスマートチェックインアプリを使用。お客様のスムーズな利用と利便性向上に寄与した。

・キャンプサイトの利用満足度向上のため、サイト内の芝のコンディション向上に尽力。

・場内各所の植栽の剪定、伐採を行い、サイト利用満足度向上を狙った。

・継続していたイベントのブラッシュアップ、新規イベントの開催等をし、キャンプ体験をより充実させる策を講じた。「宝探しアドベンチャー」や、夏祭りの「納涼祭」、ハロウィン、クリスマスなど、季節に合わせた様々なイベントを実施した。

・SNS等による情報発信を継続的に実施し、集客力強化を図った。

・適切な設備の維持管理を継続して実施した。

・過去の利用者やターゲット層(初回来場者、リピーター等)に向けて、各種優待割引プランを継続的に販売した。

・場内のサイト外スペースを活用し、来場者が遊べる広場を設定。滞在中の体験価値向上に貢献した。

・随時アンケートや口コミ、現地ヒアリングでお客様から頂いたご意見を基に改善策を講じた。

・季節や天候に左右されない快適な滞在を提供するため、新プラン「キャビンS(トレーラーハウス)」および「テントキャビン」を導入し、11月より販売を開始した。

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

【実施時期及び方法】

実施時期:令和7年4月～令和8年3月

方法:Webアンケートおよび紙面

【調査結果】

Q1 性別

・男性73%、女性26%、未記入1%

Q2 年齢

・20代5%、30代17%、40代41%、50代25%、60代以上12%

Q3 キャンプ歴

・6年以上39%、1～3年未満24%、4～6年未満18%、1年未満14%、初めて5%

Q4 お住まい

・千葉県32%、埼玉県20%、東京都19%、茨城県内17%(神栖市4%、潮来市1%、鹿嶋市1%、その他11%)、その他12%(群馬県、栃木県など)

Q5 利用された施設(プラン)はどれですか？

・【電源あり】オートキャンプサイト(延長コード等含む)63%、キャビン(冷蔵庫付含む)10%、ソロ・デュオテントサイト10%、手ぶらキャンププラン7%、その他(デイキャンプ・フルフックアップ等)10%

Q6 どのくらいの頻度で利用されますか？(当キャンプ場の利用回数)

・はじめて47%、2～3回目28%、4回目以上24% 未記入1%

Q7 どのような目的・理由でご利用になりましたか？(予約の決め手などの傾向)

・海が近い・釣り等のロケーション35%、設備が綺麗・電源等の利便性35%、値段が手頃15%、プライベート感・芝生等15%

Q8 全体的な満足度は？(10段階評価)

・10(非常に満足)40%、8～9(満足)43%、5～7(普通)15%、4以下(不満)2%

Q9 利用料についてどう思いますか？(5段階評価)

・5(非常に満足)43%、4(満足)36%、3(普通)17%、2(不満)3%、1(非常に不満)1%

Q10 施設の清潔さ(トイレ・炊事場等)についてどう思いますか？(5段階評価)

・5(非常に満足)42%、4(満足)42%、3(普通)12%、2(不満)3%、1(非常に不満)1%

【利用者からの意見等】

○清掃・環境美化への対応

・サイト内の灰やゴミの残りに対しては、チェックアウト後の確認強化と即時対処をスタッフに徹底し、連休時の清掃に充てる時間の調整を行った。

・シャワー室の汚れや下水の臭いに対しては、閑散期を利用した徹底清掃や、排水設備の対策を実施。

・雑草が不快だという意見に対しては、定期的な草刈りを実施。

○騒音・マナーへの対応

・他キャンパーの騒音(クワイエットタイムの違反など)には、チェックイン時のルール周知や、夜間見回り時の声掛け基準の再確認を行った。

・隣接する道路からの車やバイクの爆音に対しては、耳栓の販売を開始し、見回り時にご意見があった場合は販売をアナウンスした。

○設備の改善と虫対策

・地面の凹凸や夜間が暗いという不満に対しては、および照明機材の選定および部分的な照明設置を行った。

・蚊などの虫に対しては、破れた網戸の補修や定期的な下草刈りを実施し、薬剤散布等の調査も進めている。

○周辺案内の充実

・周辺観光の情報が欲しいとの声に応え、サイトカードにQRコードを追加し、周辺スポットへの送客案内を強化した。

7 管理運営状況の評価

評価項目		指定管理者による評価
サービス向上	①使用日数、使用時間等は守られているか。	計画通り実施した。
	②予約・利用許可等、利用者への対応は公平・公正に行われているか。	公平・公正に行った。
	③利用者数の状況は、計画を達成できているか。施設の稼働率は事業計画に照らして適当な水準にあるか。	計画から20%減となった。
	④創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	常に顧客満足度向上を念頭にサービス向上を図った。
	⑤市民や利用者への効果的な広報活動が行われたか。	ウェブサイトやSNS等により継続した情報発信を行った。
	⑥利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	現地およびアンケート等によりいただいたご意見を基に改善を重ねた。
管理運営	⑦職員は適切に配置されているか。	計画通り適切に配置した。
	⑧職員の知識・技術向上を図るための研修等が行われたか。	都度実務の確認を行った。 社員は年1回の集合研修を行った。
	⑨要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。市へ報告しているか。	適切に対処し報告した。
	⑩事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	マニュアルの整備やスタッフへの共有を行い、だれでも対応できる体制になっている。
	⑪市、その他関係機関との連携は取れているか。	適切な連携が取れている。
	⑫設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	計画通りに実施している。
	⑬整理整頓・清掃が行き届いているか。(建物・植栽等)	整理整頓・清掃のみでなく、常に改善を意識した業務遂行をした。
	⑭破損箇所の修繕は適切か。	市への相談や自社整備など、適切に対応した。
	⑮前回の評価を受けて、適切な改善が図られたか。	引き続き顧客満足度向上を図った改善を行った。
収支の状況	⑯省エネやごみの削減など環境に配慮した取組がなされているか。	使用していない箇所の消灯、ゴミの削減などに努めた。
	⑰神栖市情報公開条例の規定を遵守し、情報の公開を行うための措置が講じられているか。個人情報適正に管理され、漏えい、滅失等の事故が起きていないか。	適切に管理し、事故は発生していない。
	⑱収支計画が適正に執行されているか。	計画より売上が下回りそうな場合は支出削減に努めた。また、物価や人件費の高騰を踏まえ、適切な支出抑制をした。
	⑲収入を増加させるための具体的な取組を行い効果があったか。	計画的に実行した。
	⑳経費削減に向けた取組がされているか。	売上減の中、経費削減に努め収支安定を図った。

【総合評価】	評価点	75	/100点	評価ランク	C:適正である
《各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価》 季節や天候に対応した宿泊プランの充実やイベントの開催、SNS等を活用した情報発信など、利用者ニーズを踏まえたサービス向上及び利用促進に取り組み、利用者満足度の向上に努めたことは評価できる。また、場内の清掃や植栽管理、設備点検等を適切に実施し、安全で快適な利用環境の維持に努めるとともに、利用者からの意見を踏まえた改善を継続的に行うなど、適切な施設運営が図られている。 屋外施設であることから、気象条件や施設の経年劣化による影響を受けやすいため、引き続き施設設備の点検及び修繕を適切に行い、事故防止や利用者の安全確保に努めるとともに、民間のノウハウを活かした自主事業を積極的に実施するなど更なる利用促進を図っていただきたい。					

令和7年度指定管理者の管理運営に関する評価票

施設名	神栖市文化センター
施設所管課	神栖市教育委員会 文化スポーツ課
指定管理者	公益財団法人神栖市文化・スポーツ振興公社
指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日
市の支出額	102,198,937円(指定管理料、修繕費、工事費等)

1 施設の概要

施設所在地	神栖市溝口4991番地4
施設の概要	- 敷地面積 9,831.56㎡ - 建物構造 鉄骨・鉄筋コンクリート造2階建1部3階 - 延床面積 3,856.785㎡ - 大ホール 客席: 固定席1,002席(1階528席、2階474席)車いすスペース12台分 - 付属施設 楽屋4室、リハーサル室、楽屋事務室、主催者事務室、親子室等 - 主要設備 舞台: 間口18.5m、奥行14.8m、高さ8m (オーケストラピット有) 吊物: 緞帳、暗転幕、音響反射板、スクリーン、バトン10本等 大道具: 所作台、平台、松羽目、金銀屏風、大太鼓、演壇等 舞台照明: 調光卓、ボーダーライト、アッパーホリゾンライト等 舞台音響: 音調卓、拡声装置、エレベーターマイク、3点吊りマイク等 ピアノ: スタインウェイ(大型)、ヤマハ(中型) - 開館日 1月4日～12月28日の火曜日から日曜日(月曜祝日は開館) - 開館時間 9:00～21:00 - 開設年月日 1981年5月23日
業務内容	1)文化センターの事業に関する業務 2)文化センターの運営に関する業務 3)文化センターの維持に関する業務 4)設備等の保守点検に関する業務

2 職員の状況

常勤職員:	6	人	非常勤職員:	0	人	合計:	6	人
-------	---	---	--------	---	---	-----	---	---

3 収支状況(令和7年度)

(単位: 円)

収 入		支 出	
指定管理料	96,741,281	人件費(給与等)	47,746,010
利用料収入	5,530,550	需用費	9,966,636
自主事業収入	26,653,014	外部委託費	37,060,106
		自主事業費	4,018,045
その他	618,214	その他	30,752,262
収入合計	129,543,059	支出合計	129,543,059

4 利用状況

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
①開館日数	317 日	308 日	314 日
②利用者数(目標値)	40,000 人	55,000 人	55,000 人
③利用者数(実績値)	35,913 人	28,420 人	32,781 人

5 サービス向上に向けた取組み(自主事業や取り組んだ改善策など)

<自主事業>

- 子どもたちのための優れた芸術文化鑑賞会の開催
(親子映画鑑賞会「ドラえもん」、ケロポンズファミリーコンサート、子ども芸術劇場)
- 国内外の優れた芸術文化・伝統文化鑑賞会の開催
(岡本知高リサイタル、川井郁子音楽会)
- 多くの市民が気軽に楽しめる芸術文化事業の開催
(歌心りえコンサート、クリス・ハートコンサート、坂本冬美コンサート、映画上映会「国宝」、柳家三三・柳家三之助落語会)
- 身近に伝統文化や現代の芸術文化に触れたり、または体験できる事業の開催
(神栖市民音楽祭2025、スタインウェイピアノ体験会、ステージ体験会、バックヤードツアー)

<取り組んだ改善策など>

- 自主コンサートの空席情報、体験会の空き状況などをSNSに発信しました。
- 平日開催行事の駐車場混雑に備え、告知看板の設置や情報発信を行いました。
- 車椅子用駐車枠の整備を市に要望し、身体が不自由なかたの利用を促進しました。

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

- 実施時期及び方法 令和7年4月1日～令和8年3月31日 施設内アンケート調査
- 調査結果 回答数51件
- 性別は? 男性18% 女性82%
- 年齢は? 10代47% 30代2% 40代11% 50代10% 60代20% 70代10%
- 職業は? 会社員22% 自営2% 公務員4% 主婦6% パート等12%
高校生2% 小中学生40% 無職8% その他2% 無回答2%
- お住まいは? 市内61% 市外39%
- 利用頻度は? 週1回程度12% 月に2～3回程度14% 月1回程度8%
2～3か月に1回程度2% 年に2～3回程度27%
年1回程度29% 初めて4% その他2% 無回答2%
- 利用目的は? 鑑賞37% 講演会4% チケット購入2%
リハーサル・練習47% その他10%
- 予約の仕方について
やりやすい37% ふつう31% やりづらかった2% 無回答30%
- 施設の場所はすぐわかったか?
非常にわかりやすかった37% まあまあわかりやすい35% どちらとも10%
ややわかりにくかった12% 無回答6%
- 館内の表示はわかりやすかったですか?
わかりやすかった49% どちらとも言えない31% 無回答20%
- 施設の使い勝手は良かったですか?
非常に良かった45% まあまあ良かった26% どちらとも言えない5% あまりよくなかった2%
非常に使いづらかった2% 無回答20%
- ※使いづらかったのはどのようなところですか?
(床が冷たい、湿度が高い。リハーサル室の窓サッシが開けにくい、トイレの狭さ。)
- 利用料についてどう思いますか?
高いと感じた10% やや高いと感じた4% ちょうど良い35% 非常に安いと感じた12% 無回答39%
- 利用時間に不便はありませんか?
不便なく利用しやすい57% 不便はあるが問題ない8% どちらとも言えない16% 無回答19%
- 職員の態度・言葉遣いは良かったですか?
良い64% 普通18% 無回答18%
- ご案内・説明は適切でしたか?
適切47% ふつう33% わかりづらかった2% 無回答18%
- 職員の対応は親切でしたか?
親切だった53% まあまあ親切だった23% どちらとも言えない4% 非常に不親切2%
無回答18%
- 施設・サービスにご満足いただけましたか?
非常に満足した49% まあまあ満足した26% どちらともいえない4% 無回答21%
- 利用者からの意見等
 - ・楽屋のトイレが狭い。個室が少ない。・6件
 - ・劇場としては少し狭いのもっと拡張してほしい。
 - ・たくさんコンサートをやってほしいです。
 - ・リハーサル室の床が汚れていることがある。私たちのサークルは素足でレッスンするため気になる。

<対応状況>

- ・楽屋トイレの不足については、ホワイエのトイレも使用していただけるようお願いしています。
- ・会場の規模により対応可能な演目に限りはありますが、利便性を整え、利用が増えるよう努力しています。
- ・自主公演のほか、興行や発表会の利用増加により鑑賞機会が増えますよう活性化に努めます。
- ・利用者用に清掃用具を用意し、利用後の簡易清掃をお願いしています。
また、清掃員のかたと情報を共有し、良好な状態を維持できるよう取り組んでいます。

7 管理運営状況の評価

評価項目		指定管理者による評価
サービス向上	①使用日数、使用時間等は守られているか。	条例に基づき、業務を遂行しました。
	②予約・利用許可等、利用者への対応は公平・公正に行われているか。	条例に基づき、公正・公平に行いました。
	③利用者数の状況は、計画を達成できているか。施設の稼働率は事業計画に照らして適当な水準にあるか。	計画に近い水準となりましたが、達成には至りませんでした。
	④創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	昨年に続き、自主事業収入が計画を超える結果となりました。
	⑤市民や利用者への効果的な広報活動が行われたか。	混雑予想や空き状況など、積極的な情報発信を行いました。
	⑥利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	対話によって要望を捉え、満足度の向上に努めました。
管理運営	⑦職員は適切に配置されているか。	業務に適正な職員、人数を配置しています。
	⑧職員の知識・技術向上を図るための研修等が行われたか。	研修会に参加し、職員の資質向上に努めました。
	⑨要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。市へ報告しているか。	迅速に対応し、速やかに報告・相談をしました。
	⑩事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	緊急時の連絡体制を整え、防災設備の点検と自衛消防隊による火災訓練を行いました。
	⑪市、その他関係機関との連携は取れているか。	市教育委員会のほか、文化協会などの任意団体、公立文化施設協会と連携して芸術文化の振興に取り組みました。
	⑫設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	仕様書に基づき、法定点検・自主点検ともに適切に行いました。
	⑬整理整頓・清掃が行き届いているか。(建物・植栽等)	清掃員のかたと情報共有し、環境美化と衛生管理に努めました。
	⑭破損箇所の修繕は適切か。	巡回点検を実施し、危険箇所の早期発見と適切な処置を行いました。
	⑮前回の評価を受けて、適切な改善が図られたか。	創意工夫し、情報発信の充実と利便性の向上に努めました。
	⑯省エネやごみの削減など環境に配慮した取組がなされているか。	特に空調と照明の使用について、適切な管理に努めました。
	⑰神栖市情報公開条例の規定を遵守し、情報の公開を行うための措置が講じられているか。個人情報が適正に管理され、漏えい、滅失等の事故が起きていないか。	名簿や予約票などの個人情報は施錠管理し、不要となったものは適切に廃棄しました。
収支の状況	⑱収支計画が適正に執行されているか。	全体として適正に執行できました。
	⑲収入を増加させるための具体的な取組を行い効果があったか。	情報発信を充実させ、事業収入の増加に繋げました。
	⑳経費削減に向けた取組がされているか。	費用対効果を念頭に置き、設備の耐用など長期的な経費も意識して取り組んでいます。

【総合評価】	評価点	78	/100点	評価ランク	C:適正である
《各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価》 利用者数については、目標人数に及ばなかったものの前年度より増加しており、自主事業収入においては計画を上回っていることから、継続して行っているSNS等を利用した積極的な情報発信の効果に加え、市民のニーズにあった事業展開ができていたと認められる。 また、かねてからの懸案事項であった駐車場の車椅子用駐車枠の確保ができたことは、車椅子利用者に対するサービス向上につながっている。 今後においても、満足度調査をはじめとする利用者からの意見を基に、文化センターの適切な管理運営に努めていきたい。					

令和7年度指定管理者の管理運営に関する評価票

施設名	神栖市運動施設
施設所管課	神栖市教育委員会文化スポーツ課
指定管理者	公益財団法人神栖市文化・スポーツ振興公社
指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日
市の支出額	542,839,593円(指定管理料、修繕費、工事費等)

1 施設の概要

施設所在地	神栖市溝口4991番地10(神栖市武道館)ほか			
施設の概要	名称	種別	規模(㎡)	施設内容
	神之池緑地運動施設	1神栖市民体育館	2,965	バレーボール、バスケットボール、卓球ほか
		2神之池野球場	12,503	野球場1面
		3神之池陸上競技場	6,596	陸上競技場(250mトラック1)
		4神之池庭球場	4,843	コート6面(ハードコート4面照明付)
		5神之池パターゴルフ場	11,534	東西コース(各コース18ホール)
	6石塚運動広場		33,002	サッカー場、ソフトボール場
	神栖市海浜運動公園	7神栖海浜球場	45,235	野球場1面
		8ソフトボール場	8,650	ソフトボール場1面
		9多目的広場	31,100	サッカー、ラグビー、ソフトボールほか
		10神栖海浜サッカー場	34,150	サッカー場2面
		11神栖海浜庭球場	14,439	コート24面(砂入人工芝コート4面照明付)
		12神栖海浜温水プール	2,155	25m6コース、子ども用プール
	13神栖市武道館	少道場, 大道場	1,495	柔道、剣道、少林寺拳法、バドミントンほか
		弓道場	186	6人立
	高浜運動広場	14高浜野球場	10,373	野球場1面
		15高浜サッカー場	11,021	サッカー場1面
	豊ヶ浜運動公園	16豊ヶ浜野球場	11,309	野球場1面
		17豊ヶ浜フットサル場	1,440	人工芝フットサル場1面(照明付)
	土合運動広場	18土合野球場	9,591	野球場1面
	若松緑地	19若松野球場	7,695	野球場1面
		20若松少年野球場	4,089	野球場1面
		21若松多目的広場	13,000	サッカー場1面
	宝山公園	22宝山野球場	9,771	野球場1面
	23神栖市若松運動場		28,000	陸上競技場、サッカー場
	24神栖市若松運動場庭球場		1,200	コート2面(砂入人工芝コート)
	25神栖市土合体育館		3,427	バレーボール、バスケットボール、バドミントンほか
	26神栖市波崎体育館	波崎体育館	3,968.07	バレーボール、バスケットボール、バドミントンほか
弓道場		395	3人立	
神栖総合公園	27サッカー場	45,434	人工芝サッカー場2面(1面照明付)	
	28フットサル場		人工芝フットサル場3面(照明付)	
業務内容	1) 運動施設の事業に関する業務 2) 運動施設の運営に関する業務 3) 運動施設の維持管理に関する業務 4) 設備等の保守点検に関する業務			

2 職員の状況

常勤職員:	27	人	非常勤職員:	8	人	合計:	35	人
-------	----	---	--------	---	---	-----	----	---

3 収支状況(令和7年度)

(単位:円)

収 入		支 出	
指定管理料	392,215,493	人件費(給与等)	218,710,619
利用料収入	32,785,850	需用費	26,504,712
自主事業収入	4,776,400	外部委託費	104,392,242
		自主事業費	3,656,339
その他	1,769,794	その他	78,283,625
収入合計	431,547,537	支出合計	431,547,537

4 利用状況

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
①開館日数	329 日	329 日	328 日
②利用者数(目標値)	324,719 人	324,719 人	324,719 人
③利用者数(実績値)	317,188 人	319,313 人	311,029 人

5 サービス向上に向けた取組み(自主事業や取り組んだ改善策など)

<自主事業>

- 子どもの体力向上及び青少年の心身の健全な発達を促進する事業の開催(ジュニアヒップホップダンス教室等3事業9教室)
 - 地域住民の心身にわたる健康の保持増進及び体力向上のための事業の開催(下肢筋力向上トレーニング教室等11事業24教室)
 - 生涯にわたりスポーツに親しむことができる事業の開催(テニス教室等6事業11教室)
 - 市民の相互交流を深め、地域社会における新たな連携を促進する事業の開催(神栖市弓道大会等16事業17大会)
- ##### <取り組んだ改善策等>
- 夏休み、春休みの長期休暇期間中の月曜を臨時営業を行い市内の子どもたちのスポーツ推進、スポーツツーリズム事業に寄与した
 - 自主事業実施会場近隣小学校へ児童へのチラシ配布を依頼した
 - スポーツ体験教室数を増やし青少年の育成、市民の健康増進を図った
 - 大会等利用者が多数の場合に施設巡回を強化した
 - 熱中症事故防止対策として、夏場の開館日において施設内外で暑さ指数の測定を1日3回(午前1回、午後2回)実施した

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

○実施時期及び方法 令和7年4月1日から令和8年3月31日 施設利用者アンケート調査

○調査結果 利用者調査アンケート 回答者115人

○利用者からの意見等を記載

Q1 性別は？男性43% 女性54% 未記入3%

Q2 年齢は？10代18% 20代7% 30代11% 40代12% 50代18% 60代12% 70代以上18% 未記入4%

Q3 ご職業は？会社員33% 自営業3% 公務員1% 主婦25% パート・アルバイト10% 大学生3% 高校生2% 小・中学生13% 無職8% その他1% 未記入1%

Q4 お住まいは？ 神栖市内70%（地区名 息栖1% 平泉3% 深芝2% 居切1% 大野原2% 堀割2% 知手3% 溝口1% 立野1% 柳川2% 太田3% 矢田部1% 土合7% 波崎4% 東和田1% 未記入36%）神栖市外23%（地区名 鹿嶋市2% 銚子市1% 香取市1% 銚田市1% 潮来市1% 下妻市1% 千葉市1% 青森県3% 東京都2% 未記入10%）未記入7%

Q5 利用された施設はどれですか？海浜温水プール22% 海浜テニスコート2% 総合公園1% 海浜球場1% 武道館・大道場26%・小道場4%・トレーニング室5% 波崎体育館・競技場2%・卓球室3% 土合体育館8% 未記入26%

Q6 どのくらいの頻度で利用されますか？ ほぼ毎日5% 週1回程度35% 月2～3回程度10% 月1回程度10% 2～3月に1回程度6% 年に2～3回12% 年に1回程度9% はじめて6% 週2回～3回5% 未記入2%

Q7 どのような目的・理由でご利用になりましたか？野球・サッカー・テニス5% トレーニング14% 柔剣道6% 水泳21% バレーボール・バドミントン・バスケット・卓球42% その他8% 未記入4%

Q8 施設について伺います。予約のしかたはやりやすかったですか？ やりやすかった35% ふつう45% やりづらかった3% 未記入17%

Q9 利用料についてどう思いますか？ 非常に高いと感じた4% やや高いと感じた8% ちょうど良い41% やや安いと感じた12% 非常に安いと感じた24% 未記入11%

Q10 利用時間に不便はありませんか？まったく不便は無く、利用しやすい65% 不便があるが、利用に問題はない16% どちらともいえない4% 不便があり、少し利用しにくい3% 不便で利用しにくい0% 未記入12%

Q11 職員の対応について 職員の態度・言葉遣いは良かったですか？ 良い53% ふつう39% 悪い0% 未記入8%

Q12 ご案内・説明などは適切でしたか？適切52% ふつう37% わかりづらかった1% 未記入10%

Q13 職員の対応は親切でしたか？親切だった61% まあまあ良かった22% どちらともいえない5% やや不親切0% 非常に不親切1% 未記入11%

Q14 施設・サービスはご満足いただけましたか？非常に満足した44% まあまあ満足18% どちらともいえない7% やや不満3% 非常に不満1% 未記入27%

Q15 直してほしいところ、ご意見などありましたらご記入ください。

【武道館】

・トイレの洋式がない。・トイレ洋式を増やしてほしい。・雨漏りと照明(3人)・雨漏りしないようにしてほしい。・照明設備を直してほしい。(3人)・電気がついてない場所を直してほしい。(3人)・大道場の照明が半分くらいつかない。照明代を支払っているので直してほしい。・日中(大会の時)光でラインが見えにくいので両サイドにカーテンを付けてほしい。・照明とシャトルがかぶって見えづらい。・冷暖房があるといいです。空調設備を整えてほしい。・体育館のカーテン、コート床、湿気対策・トレーニング室がせまい。→照明設備や雨漏り等の大規模改修については市へ要望します。・大学の合宿で利用させていただきました。のびのびとバドミントンができて非常に良い思い出となりました。ありがとうございました。

【海浜温水プール】

・更衣室が暑い(特に夏場)ので、エアコンを導入してほしい。→既存の空調機では暖房及び送風の機能だけで冷房は使用できません。温暖化の影響もあり、これからの夏季期間の利用は必要と思われるので、市に設備改修をお願いしていきます。・プール内、夏は暑くて、冬は寒い。→設備老朽化のため暖房設備のパネルヒーターが使用できなくなっています。また冷房機能はついていないため夏は送風機能のみとなっています。・スマートウォッチを着用可にしてほしい。→プール室内は撮影禁止にしている関係で電子機器の使用を制限しています。・ジェンダーレスで利用できるトイレや個室があると子連れが利用しやすい。→身障者用更衣室が1室有ります。貸切での使用はできないので、他の利用者の方と譲り合って使用いただけます。・泳いでいる利用者とはぶつかる危険性があるため、ウォーキング専用コースを作してほしい。→25mプールは6コースしかなく、多様な専用コースを設けられません。今後の検討課題とさせていただきます。・現金以外の決済に対応してほしい。・料金の支払い方法でPayPay払いを使えるようにしてほしい→今後、電子決済導入予定です。・ポイントでプールに入れたら嬉しい・脱水機を導入してほしい。→プール専用の脱水機は高額のため市に要望をしていきます。・自販機のアイスの種類を増やしてほしい。・ドライヤーの数を増やしてほしい。→電源コンセントの容量の問題で2台以上同時に使用するとブレーカーが落ちてしまうため、現状の設備では難しい。・券売機で旧札だけでなく、新札も使えるようにしてほしい→既存の券売機が古く対応できなく、新しい物も高額なため市に要望していきます。・海浜球場のトイレが臭くて暗い。→照明器具は使用できますが、今後改修工事がある際にはお願いしていきます。匂いについても排気設備の老朽化で機能が十分に働いておりません。芳香剤にて対応していきます。・海浜テニスコート利用者用の更衣室が欲しい。→プール更衣室はプール利用者以外の着替え等のご遠慮いただいています。テニスコート管理棟がありますので、そちらを案内していきます。・総合公園サッカー場コート外でタバコを吸っている人がいて、注意しても後日吸う人がいる。→公園内は禁煙であることを利用者に周知していきます。

【波崎・土合体育館】

<波崎体育館>

・春の教室後半と秋の教室前半が暑いです。卓球室にクーラーをつけてほしいです。(2人)→市へ要望します。

<土合体育館>

・Cジムの鏡をつけてほしい。(2人)・玄関入って右側の部屋で教室をやっているが、壁に鏡をつけてほしい。部屋に入って左側の壁一面にとりつけてください。

・Cジムのエアコンの効きが悪い。→市へ要望します。

7 管理運営状況の評価

評価項目		指定管理者による評価
サービス向上	①使用日数、使用時間等は守られているか。	業務仕様書及び事業計画のとおり守られている。
	②予約・利用許可等、利用者への対応は公平・公正に行われているか。	公平・公正に行われている。
	③利用者数の状況は、計画を達成できているか。施設の稼働率は事業計画に照らして適当な水準にあるか。	利用者数、稼働率ともに概ね達成できている。
	④創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	参加者のニーズを把握しサービスの向上を図っている。
	⑤市民や利用者への効果的な広報活動が行われたか。	市広報誌、新聞折込、SNS等を利用し広報活動している。
	⑥利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	利用者とのコミュニケーションを図り、運営に反映させている。
管理運営	⑦職員は適切に配置されているか。	適材適所配置している。
	⑧職員の知識・技術向上を図るための研修等が行われたか。	職員各々の資格に要する講習を受講している。
	⑨要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。市へ報告しているか。	迅速に対応している。重要な案件は市へ報告している。
	⑩事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	防災対応マニュアルを常備している。
	⑪市、その他関係機関との連携は取れているか。	市、スポーツ協会、スポーツ少年団、スポーツクラブ等連携はとれている。
	⑫設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	計画通り点検している。
	⑬整理整頓・清掃が行き届いているか。(建物・植栽等)	利用者が施設を気持ちよく利用できるよう日常清掃、点検を行っている。
	⑭破損箇所の修繕は適切か。	安全確認し早急に対応している。規模によっては市へ報告している。
	⑮前回の評価を受けて、適切な改善が図られたか。	効率的かつ効果的な施設運営に努めた。
	⑯省エネやごみの削減など環境に配慮した取組がなされているか。	省エネやごみの持ち帰り等の協力を呼び掛けている。
	⑰神栖市情報公開条例の規定を遵守し、情報の公開を行うための措置が講じられているか。個人情報適正に管理され、漏えい、滅失等の事故が起きていないか。	適正に管理し事故は起きていない。
収支の状況	⑱収支計画が適正に執行されているか。	適正に執行し剰余金は市へ返納している。
	⑲収入を増加させるための具体的な取組を行い効果があつたか。	SNS等で情報発信し、収入の増加に取り組んでいる。
	⑳経費削減に向けた取組がされているか。	職員自ら教室の講師や屋外施設の芝刈等行い、経費削減に努めている。

【総合評価】

評価点

76

/100点

評価ランク

C:適正である

《各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価》

自主事業では、工夫を凝らして市民のライフステージに応じた教室を実施しており、市民が気軽にスポーツができる機会の提供やさまざまな競技会を開催することで、地域のスポーツ事業の推進に貢献した。

また、昨年度から引き続き学校の春・夏期長期休暇の期間には休館日である月曜を臨時開館日とするなど、利用者ニーズに合わせた柔軟なサービス提供や、市が推進するスポーツツーリズム事業において、市と連携し運動施設の市民利用と事業開催の調整を行うなど、円滑な施設運営とサービス向上に努めていた。

その他、老朽化の進む施設の日常点検やメンテナンス、修繕を適切に行い施設の保持に努めていた。

引き続き、市と一体となってスポーツ振興に資する事業を行うとともに、効率的かつ効果的な施設運営を行っていただきたい。

令和7年度指定管理者の管理運営に関する評価票

施設名	神栖市矢田部サッカー場
施設所管課	観光振興課
指定管理者	一般社団法人 神栖市観光協会
指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日
市の支出額	9,819,521円(指定管理料、土地賃借料、工事、補償等)

1 施設の概要

施設所在地	神栖市矢田部12620番地
施設の概要	人工芝サッカーコート4面 クラブハウス 営業時間:午前8時から午後9時 休館日:年末年始12月29日～1月3日 駐車場:普通車115台、大型車25台 開設日:平成18年6月1日
業務内容	施設及び設備の利用許可及びその他の利用に関する業務 施設及び設備の維持管理業務

2 職員の状況

常勤職員:	2	人	非常勤職員:	1	人	合計:	3	人
-------	---	---	--------	---	---	-----	---	---

3 収支状況(令和7年度)

(単位:円)

収 入		支 出	
指定管理料	3,000,000	人件費(給与等)	10,401,871
利用料収入	22,699,950	需用費	5,350,682
自主事業収入	106,300	外部委託費	4,006,601
市減免負担金	221,330	自主事業費	150,762
その他(手数料等)	1,208,318	利用料及び賃借料	6,092,480
		その他(役務費等)	1,822,353
収入合計	27,235,898	支出合計	27,824,749

4 利用状況

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
①開館日数	361 日	361 日	362 日
②利用者数(目標値)	50,000 人	50,000 人	60,000 人
③利用者数(実績値)	63,851 人	52,728 人	58,006 人

5 サービス向上に向けた取組み(自主事業や取り組んだ改善策など)

- 鹿島アントラーズが開催しているサッカースクール(神栖校 週2回・追加利用)の実施により、平日の利用稼働率アップに貢献した。
- 利用者より多く寄せられている、「利用料金が低い」という意見について
平日特別料金を設け、より使いやすい金額に設定して、平日の利用者確保に努めている。
- キャンセル待ちなどの問合せ等に対して積極的に案内を行い、
当サッカー場のリピートに繋がるよう、丁寧な対応を心掛けた。
- ネットからの利用申請で、より気軽に施設を利用してもらえるよう努めている。
- ネット検索におけるキーワード対策ツールを利用し、施設の情報を積極的に発信している。
- 自主事業大会で初の試みとして、エージェントとの共催・小学生を対象とした大会を企画した。

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

- 実施時期及び方法:令和7年4月～令和8年3月／利用者から直接聞取り
- 調査結果:回答者数20名
- 利用者からの意見等を記載:「施設に関する意見」ロビーやトイレ等
清掃が行き届いていて気持ちよく利用できる。「利用料金に関する意見」少々高い
- 対応について:利用料金については、平日特別料金を設定しPRしている。

7 管理運営状況の評価

評価項目		指定管理者による評価
サービス向上	①使用日数、使用時間等は守られているか。	特例・繁忙日以外遵守
	②予約・利用許可等、利用者への対応は公平・公正に行われているか。	行われている
	③利用者数の状況は、計画を達成できているか。施設の稼働率は事業計画に照らして適当な水準にあるか。	やや不足する
	④創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	自主事業で新しい大会を企画した
	⑤市民や利用者への効果的な広報活動が行われたか。	パンフレット設置やWEBへの情報掲載など
	⑥利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	高めるよう努力している
管理運営	⑦職員は適切に配置されているか。	配置されている
	⑧職員の知識・技術向上を図るための研修等が行われたか。	職員の自助努力による
	⑨要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。市へ報告しているか。	報告している
	⑩事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	・火災予防運動の実施 ・緊急連絡体制を整備
	⑪市、その他関係機関との連携は取れているか。	取れている
	⑫設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	適切である
	⑬整理整頓・清掃が行き届いているか。(建物・植栽等)	行き届いている
	⑭破損箇所の修繕は適切か。	適切である
	⑮前回の評価を受けて、適切な改善が図られたか。	概ね図られている
	⑯省エネやごみの削減など環境に配慮した取組がなされているか。	・裏紙印刷・カーテン利用 ・ゴミの持ち帰り励行など
	⑰神栖市情報公開条例の規定を遵守し、情報の公開を行うための措置が講じられているか。個人情報適正に管理され、漏えい、滅失等の事故が起きていないか。	事故等は起きていない
収支の状況	⑱収支計画が適正に執行されているか。	やや不足する
	⑲収入を増加させるための具体的な取組を行い効果があつたか。	キャンセル待ちの対応など
	⑳経費削減に向けた取組がされているか。	節電対策・可能なものは業者に依頼せず自己修繕

【総合評価】	評価点	73	/100点	評価ランク	C: 適正である
《各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価》 一定のスポーツ観光活動が定着しているが、昨今の大学生サークルの活動減少や光熱費等の物価高騰の常態化が続く管理運営となりました。 厳しい状況下での運営でしたが、平日特別料金の設定や周知活動をおこない、さらには、ラクロスやフライングディスク競技のアルティメットなどの利用も促進し、年間利用者数や利用料収入は増加となりましたが、人件費の増により支出が収入を上回るものとなりました。 利用者の満足度調査では、スポーツしやすい温暖な気候とアクセス面、さらには人工芝の張替工事を行ったことによる施設環境の良さで一定の評価を得ています。引き続き、スポーツツーリズム等推進事業助成金やスポーツイベント等を活用した誘客促進を図るとともに、官民で連携しながら、当該施設のPRに努めていただきたい。					

令和7年度指定管理者の管理運営に関する評価票

施設名	かみす防災アリーナ
施設所管課	神栖市教育委員会 文化スポーツ課
指定管理者	神栖防災アリーナPFI株式会社
指定期間	平成31年4月1日～令和16年3月31日
市の支出額	394,000,088円(指定管理料、時間外対応等に係る補償金等)

1 施設の概要

施設所在地	茨城県神栖市木崎1219番地7
施設の概要	敷地面積:29,463㎡ 建築面積:13,891㎡ 延床面積:2,145㎡ 開館日:令和元年6月1日 開館時間:午前9時から午後9時 休館日:毎週火曜日 夏季期間は休館なしで開館 年末年始休館(12月29日～1月3日) 施設点検日年4日程度 鉄骨造地下1階、地上2階建て、公式バスケットボールコート3面分の観客2500席のメインアリーナ、同1面分のサブアリーナ、25m×8レーンのプール、トレーニング室、300人収容の音楽ホール等を有するスポーツ・文化複合施設。
業務内容	神栖中央公園防災アリーナ(仮称)整備運営事業(PFI事業)における施設供用等業務(かみす防災アリーナの維持管理業務、運営業務等)

2 職員の状況

常勤職員:	20	人	非常勤職員:		人	合計:	20	人
-------	----	---	--------	--	---	-----	----	---

3 収支状況(令和7年度) (単位:円)

収 入		支 出	
指定管理料	388,082,632	人件費(給与等)	
利用料収入	124,607,733	需用費	
自主事業収入		外部委託費	487,204,744
		自主事業費	
その他		その他	5,331,116
収入合計	512,690,365	支出合計	492,535,860

4 利用状況

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
①開館日数	311 日	311 日	310 日
②利用者数(目標値)	166,453 人	166,453 人	154,553 人
③利用者数(実績値)	295,977 人	268,100 人	265,588 人

5 サービス向上に向けた取組み(自主事業や取り組んだ改善策など)

・業務水準が維持されるよう四半期毎のモニタリング会議で要求水準の履行状況の確認及び、利用者の要望に対する改善状況の確認を実施した。

・サービス向上に向けた取組みとして、市制20周年記念で開催した「かみす防災アリーナスポーツフェスタ」では様々なイベントブースに加え、新体操で北京オリンピック・ロンドンオリンピックに出場された田中琴乃氏を招聘し体験会などを実施したことで、多数の参加者を集客することができた。

・3月には「かみす防災アリーナ祭り」を開催し、体を動かすイベントのほか、飲食イベントやARスポーツ体験、ワークショップなど様々なコンテンツを準備したことで、施設の賑わいづくりと認知度向上に努めた。

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

○実施時期及び方法

個人利用者・団体利用者・教室利用者を対象に、令和8年2月13日から令和8年2月27日の期間で利用者アンケートを実施。アンケートは館内に告知したQRコードの読み取り回答及び、用紙配布による調査を行い回答結果は435件となっている。

○調査結果

施設の総合満足度は82%の方が「満足している」という評価となった。

○利用者からの意見等を記載

主な内容としては快適に使用しているといった満足な声を確認された。その他の内容としては、利用者マナーの改善を求める意見が多く確認されたほかに、大規模イベント時の駐車場確保についての声や、快適な施設環境を求める内容が散見された。

調査結果で対応が可能なものは改善を図り、利用者サービスの向上に努めていく。

7 管理運営状況の評価

評価項目		指定管理者による評価
サービス向上	①使用日数、使用時間等は守られているか。	開館日数、開館時間は事業計画通り実施した。
	②予約・利用許可等、利用者への対応は公平・公正に行われているか。	受付予約規定、利用規則を遵守している。施設調整会議で年度の団体利用調整を実施した。施設予約はいばらき公共施設予約システムを活用している。
	③利用者数の状況は、計画を達成できているか。施設の稼働率は事業計画に照らして適当な水準にあるか。	目標166,453人に対して利用者数295,977人を達成した。(目標比177.8%)。
	④創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	市制20周年を記念したイベントで新体操のオリンピックを招聘した。スポーツだけでなく四季折々のワークショップイベントなども開催しサービス向上に努めた。
	⑤市民や利用者への効果的な広報活動が行われたか。	ホームページ、SNSを活用した広報活動、新聞折り込みチラシ、地域タウン誌及び高速バス時刻表への広告掲載等を実施した。
	⑥利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	ご意見箱、窓口、電話、メール、WEBによる要望を受付している。2月に利用者アンケートを実施した。週に1回の責任者会議及び四半期毎のセルフモニタリング委員会で要望を共有し運営に反映している。改善内容は月次報告書で市に報告した。
管理運営	⑦職員は適切に配置されているか。	計画に沿って適切に配置している。
	⑧職員の知識・技術向上を図るための研修等が行われたか。	業務研修、スキルアップ研修、救急法等の各種研修を実施した。
	⑨要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。市へ報告しているか。	要望・苦情等は内容を精査したうえで、適宜、神栖市へ報告し迅速に対応した。月に1回の関係者協議会で市に定期報告を行った。
	⑩事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	各種マニュアルを遵守している。年2回の災害・消防訓練を実施した。
	⑪市、その他関係機関との連携は取れているか。	市、市立学校、警察、消防、地域スポーツ団体、鹿島アントラーズ、茨城ロボッツと連携している。
	⑫設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	法令、要求水準書に基づき年度業務計画書を作成のうえ、計画通り実施している。実施結果は年次総括書にて報告した。
	⑬整理整頓・清掃が行き届いているか。(建物・植栽等)	日常の月次巡回、日常の定期清掃にて巡回と清掃を実施した。
	⑭破損箇所の修繕は適切か。	破損箇所等の修理を行った。記録はASP-BMSに登録し、年次総括書にて報告した。
	⑮前回の評価を受けて、適切な改善が図られたか。	評価に従い、市と改善について協議のうえ、適宜改善を図っている。
	⑯省エネやごみの削減など環境に配慮した取組がなされているか。	省エネ・ごみ持ち帰り等の協力依頼ポスターによる啓蒙活動、照明・空調等のスケジュール管理を実施している。適宜環境に応じて省エネ対策会議を実施した。
収支の状況	⑰神栖市情報公開条例の規定を遵守し、情報の公開を行うための措置が講じられているか。個人情報適正に管理され、漏えい、滅失等の事故が起きていないか。	個人情報一覧表を作成し、一元管理をしている。取扱フローを定めて遵守しながら、適切に管理を行っている。個人情報書類は鍵付きキャビネットに保管をしている。
	⑱収支計画が適正に執行されているか。	利用料金収入、計画比167%を達成した。
	⑲収入を増加させるための具体的な取組を行い効果があったか。	通期で様々な催物を開催したことで、施設の認知度が向上し利用者を伸ばすことに成功した。観光振興課と連携した、スポーツツーリズムの合宿利用や、大会誘致も好影響であったことから利用人数・利用収入共に計画を上回ることができた。

	⑳経費削減に向けた取組がされているか。	照明や空調等のスケジュール管理、節水の啓蒙に関するPOPを掲示した。適宜省エネ対策会議を実施している。
--	---------------------	---

【総合評価】	評価点	82	/100点	評価ランク	B: やや優れている
--------	-----	----	-------	-------	------------

《各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価》

令和7年度は様々な催物の開催やプロスポーツ大会の増加なども影響し過去最大の利用者を集客することができた。一般利用者も増加してきたことで安全体制の強化が課題となっていたため、従業員の意識を高めるよう注力し大きな事故なく施設管理を行ってきた。防災施設としては7月30日にカムチャッカ半島沖で発生した地震から、自主避難所として115名の方が来館し受入れを行った。日頃の訓練を活かして市と連携しながら、円滑に対応を行うことができたと感じている。

今後の課題は施設がキャッシュレスに対応をしていないことから、現在導入に向けた準備を行っているため、令和8年度には運用開始できるよう進めていく。

令和7年度指定管理者の管理運営に関する評価票

施設名	はさきマリンスプール
施設所管課	神栖市教育委員会 文化スポーツ課
指定管理者	株式会社フクシ・エンタープライズ
指定期間	令和5年2月1日から令和10年3月31日まで
市の支出額	93,324,687円(指定管理料、修繕費等)

1 施設の概要

施設所在地	神栖市波崎9235-3
施設の概要	敷地面積3,642.53㎡、鉄筋コンクリート1階、延床面積1895.91㎡、施設内容(温水プール、浴室)、開館日 火曜～日曜(年末年始、臨時休館除く)、主要設備(25mプール、幼児プール、ジャグジー、採暖室、男女浴室、トレーニング室、談話室)、定員259人、開設年月日 令和5年6月1日
業務内容	(1) 施設全般の管理運営に関する業務、(2) 施設設備の利用提供に伴う業務、(3) 生涯スポーツ振興事業の実施等に関する業務、(4) 施設の維持管理に関する業務、(5) 廃棄物の管理・処理業務、(6) スポーツ行政等への協力業務、(7) 自主事業の企画・運営等に関する業務、(8) 事業期間終了時の引継ぎ業務、(9) その他施設の管理運営に関して、市が必要と認める業務

2 職員の状況

常勤職員：	4	人	非常勤職員：	17	人	合計：	21	人
-------	---	---	--------	----	---	-----	----	---

3 収支状況(令和7年度) (単位:円)

収 入		支 出	
指定管理料	93,320,731	人件費(給与等)	46,665,226
利用料収入	12,616,700	需用費	26,439,848
自主事業収入	1,731,396	外部委託費	16,938,002
		自主事業費	1,441,857
その他		その他	9,940,155
収入合計	107,668,827	支出合計	101,425,088

4 利用状況

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
①開館日数	309 日	307 日	257 日
②利用者数(目標値)	43,000 人	36,000 人	28,000 人
③利用者数(実績値)	56,421 人	53,494 人	41,891 人

5 サービス向上に向けた取組み(自主事業や取り組んだ改善策など)

〈自主事業〉

○浴室に光明石温泉の導入。(毎月第2日曜日に浴室にてかわり湯を実施)

○水泳用品・トレーニング用品の窓口販売実施。

○幼児・小中学生・一般・シニアに向けたプール、スタジオのレッスンを開催。

〈学校支援のための提案〉

○水辺の安全対策に役立つ着衣泳等の教材を制作。水泳授業に採用した小中学校あり。

〈公平性と安全管理の施策〉

○会員登録制度を導入し、身分証等で居住地・年齢等加えて緊急連絡先を把握し2回目以降スムーズな利用手段を確立した。

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

プール・浴室・トレーニング室の利用者、教室参加者とその保護者を対象に、用紙記入式のアンケートを年2回実施。回収495件。

60代以上の高齢者が全体の回答者の半数を占めた。また市内在住利用者からの回答が最も多かった。総合的な満足度に関しては、非常に満足・満足との回答が全体の90%と、高い評価を得ていることが分かった。

要望として多かったものとして、スマートウォッチの使用とキャッシュレス決済の導入があり、スマートウォッチの使用は施設管理上の観点で使用不可を継続、キャッシュレス決済は令和8年2月から導入を行った。

7 管理運営状況の評価

評価項目		指定管理者による評価
サービス向上	①使用日数、使用時間等は守られているか。	守られている
	②予約・利用許可等、利用者への対応は公平・公正に行われているか。	全利用者に公平に接している
	③利用者数の状況は、計画を達成できているか。施設の稼働率は事業計画に照らして適当な水準にあるか。	事業計画を上回る利用があった
	④創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	利用者のお声を聴きながら事業を展開できた
	⑤市民や利用者への効果的な広報活動が行われたか。	HPやSNS等を利用し広報活動をおこなった
	⑥利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	常に利用者対話し要望などを伺うことができた
管理運営	⑦職員は適切に配置されているか。	事業計画にのっとり適切に配置した
	⑧職員の知識・技術向上を図るための研修等が行われたか。	従事者研修・社員研修を適時行っている
	⑨要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。市へ報告しているか。	都度報告を行い対応できた
	⑩事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	従事者全員が使えるように、災害時等・緊急時浄水装置の研修、避難訓練等を行った
	⑪市、その他関係機関との連携は取れているか。	報連相の体制を整えている
	⑫設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	計画通りに行っている
	⑬整理整頓・清掃が行き届いているか。(建物・植栽等)	従事者全員で美化に取り組んでいる
	⑭破損箇所の修繕は適切か。	専門事業者の意見を聞き対応している
	⑮前回の評価を受けて、適切な改善が図られたか。	評価を厳正に受けとめ対応している
	⑯省エネやごみの削減など環境に配慮した取組がなされているか。	環境に配慮した節電、節水等を常に行っている
収支の状況	⑰神栖市情報公開条例の規定を遵守し、情報の公開を行うための措置が講じられているか。個人情報適正に管理され、漏えい、滅失等の事故が起きていないか。	個人情報保護研修等を適宜行っている
	⑱収支計画が適正に執行されているか。	適切な予算執行を行っている
	⑲収入を増加させるための具体的な取組を行い効果があったか。	キャッシュレス決済の導入など、利便性を向上させた
	⑳経費削減に向けた取組がされているか。	無駄が無いよう日々取り組んできた

【総合評価】	評価点	78	/100点	評価ランク	C:適正である
《各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価》 市内小・中学校の水泳授業について、波崎地域の学校の要望や授業計画をとりまとめ、円滑な授業を実施することができていた。また、水泳授業により、一般の方の利用が制限されてしまう問題については、事前に利用者が貸し切り日を把握できる環境を整えるなど、適切な周知・案内により、大きなトラブルなど発生せずに運営することができていた。 また、自主事業については、昨年度から引き続き未就学児や小学生の水泳教室やシニア体操教室など幅広い世代を対象とした事業を実施することで、地域の健康増進の交流の場としてにぎわいを創出することができていた。 市民の要望等については、適宜、施設運営に反映させるなど改善が図られており、引き続き、安心・安全な環境のもと適切な施設運営を行っていただきたい。					

令和7年度指定管理者の管理運営に関する評価票

施設名	はさき保健・交流センター(はさき地域交流センター)
施設所管課	福祉部はさき保健・交流センター
指定管理者	日本環境マネジメント株式会社
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
市の支出額	39,596,000円

1 施設の概要

施設所在地	神栖市土合本町1-8762-11
施設の概要	保健福祉センター及び地域交流センターによって構成される複合施設であり、かつ、生活拠点地区での健康づくりや子育て支援、同世代・多世代間交流、地域住民の主体的な活動を促す拠点施設としての機能を保有している。 ●建物概要 地上2階鉄筋コンクリート造 敷地面積12,424.42 m²、建築面積2,073.16 m² 延床面積2,984.54 m² ●施設内容 地域交流センター:大会議室、ふれあいホール、多目的交流ロビー、教養・娯楽室、多目的スタジオ、アイディア工房 保健福祉センター:会議室、多目的室、相談室、栄養指導室、健診ロビー、健診室、総合指導室 ●開館日 12月29日～1月3日を除く毎日(地域交流センター) ●開館時間 9時～21時(地域交流センター) ●開設年月 令和5年4月1日
業務内容	(1) 施設の管理運営に関する業務 (2) 施設の維持管理に関する業務 等

2 職員の状況

常勤職員:	3	人	非常勤職員:	9	人	合計:	12	人
-------	---	---	--------	---	---	-----	----	---

3 収支状況(令和7年度)

(単位:円)

収 入		支 出	
指定管理料	39,596,000	人件費(給与等)	21,047,893
利用料収入	2,629,850	需用費	5,461,941
自主事業収入	2,406,942	外部委託費	3,824,678
		自主事業費	2,255,101
		諸経費	6,873,332
その他		その他	
収入合計	44,632,792	支出合計	39,462,945

4 利用状況

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
①開館日数	359 日	359 日	360 日
②利用者数(目標値)	40,000 人	27,000 人	24,000 人
③利用者数(実績値)	53,455 人	41,345 人	27,276 人

5 サービス向上に向けた取組み(自主事業や取り組んだ改善策など)

- ・備品予算を活用し会議室用のテーブルを購入し、施設利用者の要望に応えた。
- ・利益額の一部を還元して、スポーツ機器類を購入し、サービス向上に努めた。
- ・ロビー活用策として、新聞・雑誌・図書の配架、電位治療器設置、ボードゲームの貸出を行った。
- ・屋外の芝生に新たに砂場を設置した。
- ・はさき交流夏まつりの運営に協力し、協賛プログラムとして抽選会を実施した。
- ・利用団体の発表、交流機会となるクリスマスイベントを開催した。
- ・地域団体や利用者の作品展示をロビーで開催した。
- ・ホームページに定期利用団体の紹介コーナーを新たに設けた。
- ・自主事業として20種類の教室を合計271回実施し、概ね好評を得た。
- ・施設利用団体や地域団体と連携協力した教室やイベントを開催した。

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

○実施時期及び方法

令和7年11月1日～令和7年12月28日。施設利用者に手渡しで実施。

○調査結果

回答59枚。5段階評価(5点満点)平均で、職員の接客4.75、清掃状況4.83、設備の管理状況4.81、備品の充実度4.29と全体的に高評価を得た。

○利用者からの意見等を記載

対応・検討を要する主な意見として、30分単位での貸出希望(条例変更が必要なため対応なし)、インターネット予約導入(今後の検討事項)ランニングマシンや腹筋台の設置(購入・設置済み)、スマホスタンドの設置(購入済み)、夏の湿気対策についての対応(除湿機の購入・設置を今後検討)等があった。

7 管理運営状況の評価

評価項目		指定管理者による評価
サービス向上	①使用日数、使用時間等は守られているか。	条例の定め通りに適切に実施した。
	②予約・利用許可等、利用者への対応は公平・公正に行われているか。	設置から3年目の施設のため、所管課との協議による規則の明確化、公平な運用に留意した。
	③利用者数の状況は、計画を達成できているか。施設の稼働率は事業計画に照らして適当な水準にあるか。	利用者数は当初目標値を上方修正したうえで計画比134%と大幅に増加。稼働率は6室の目標平均25.8%のところ、実績44.5%となり高稼働率を維持している。
	④創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	備品の充実、自習スペース開放、自主事業として20種類271回の特色ある教室や、利用団体の発表の機会となるクリスマスイベント等を行った。
	⑤市民や利用者への効果的な広報活動が行われたか。	広報かみす掲載、学校や公共施設へのチラシ配布、ホームページやソーシャルメディアへの情報発信を行った。
	⑥利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	利用者からの要望把握に努め、意見は可能な限り反映した。定期アンケートでは高い満足度が得られた。
管理運営	⑦職員は適切に配置されているか。	一時的な欠員は生じたが、本社社員のサポートも含め、常時2名以上の配置を維持した。
	⑧職員の知識・技術向上を図るための研修等が行われたか。	新人研修、個人情報保護研修、管理職対象研修、接遇マナー研修、危機管理研修、コンプライアンス研修、人権研修を実施。毎月スタッフミーティングを開催し、情報共有に努めた。
	⑨要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。市へ報告しているか。	要望・苦情には丁寧に対応し、可能な限りで運営に反映した。内容は市へ月次で定期報告した他、対応に協議を要する際は迅速に相談した。
	⑩事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	危機管理マニュアルや緊急時連絡網の整備、消防計画の策定および年2回の自衛消防訓練の実施、救急用品や防災用品の購入等、適切な体制を確保した。
	⑪市、その他関係機関との連携は取れているか。	毎月の月次の連絡調整会議を中心に、所管部署との連絡や相談を緊密に行った。
	⑫設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	関連法令および仕様書に基づき、適切に実施した。
	⑬整理整頓・清掃が行き届いているか。(建物・植栽等)	自社スタッフにより日常清掃を実施し、清潔な環境の維持に努めた。屋外除草作業を福祉団体に発注した。
	⑭破損箇所の修繕は適切か。	3年目となり修繕案件が増加しつつあるが、指定修繕費を用いて防犯カメラの交換やインターホン交換工事などを行った。残額は備品購入費に流用した。
	⑮前回の評価を受けて、適切な改善が図られたか。	引き続き市民や利用者の意見を反映した運営に努めた。利用団体からの発表機会増加の要望を受けてイベントを開催した。
	⑯省エネやごみの削減など環境に配慮した取組がなされているか。	空調温度の適正化、照明のこまめなオンオフを行うことによって、稼働率は増加しつつも電気使用量は昨年度より4.9%削減することができた。
	⑰神栖市情報公開条例の規定を遵守し、情報の公開を行うための措置が講じられているか。個人情報適正に管理され、漏えい、滅失等の事故が起きていないか。	情報公開規程を作成した。(公開請求はなし)個人情報の保護については、スタッフ研修、データのパスワード付与、保管場所の施錠徹底など、適正に管理した。

様式1

収支の状況	⑱ 収支計画が適正に執行されているか。	適正に執行した。収支において計画値からの利益は、一部を市民サービスに還元した。
	⑲ 収入を増加させるための具体的な取組を行い効果があったか。	メールによる申請受付、備品購入等による利用目的の拡大、施設のPR、自主事業の積極開催に努めた結果、利用料金収入が38.5%、自主事業収入が45.4%予算より増加した。
	⑳ 経費削減に向けた取組がされているか。	委託費について、相見積り徹底により計画値よりも大幅に縮減した。また、清掃職員の配置を効率化し人件費を縮減した。結果として経費全体を予算より8.3%縮減した。

【総合評価】	評価点	79	/100点	評価ランク	C:適正である
《各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価》 利用者の要望やニーズを把握し、新たなイベントの開催や運動機器を増設するなどサービスの向上に努めた結果、利用者数の増加や稼働率の向上に寄与するとともに、利用料金収入・自主事業収入も増加し、安定した運営を行っている。 今後も申請・決済方法の改善などさらなる利用者の利便性向上に努めていきたい。					

令和7年度指定管理者の管理運営に関する評価票

施設名	息栖神社周辺地域振興拠点施設(息栖にぎわいテラス)
施設所管課	観光振興課
指定管理者	株式会社坂東太郎
指定期間	令和7年8月1日～令和12年3月31日
市の支出額	10,694,419(指定管理料、土地賃借料等)

1 施設の概要

施設所在地	神栖市息栖2509番
施設の概要	敷地面積:1053.34㎡、建物構造:木造地上2階建て、延床面積:709.20㎡ 拠点施設【展示スペース】【物販スペース】【カフェ】【出店(テイクアウト)スペース】【飲食スペース】【その他(事務室等)】 閉館日:毎週火曜日(火曜日が祝日の場合はその直後の休日でない日とする) 開館時間:午前9時から午後6時まで(物販:午前9時から午後6時まで、カフェ:午前10時から午後6時まで、飲食:午前11時から午後6時まで) 開設年月日:令和7年10月1日
業務内容	神栖市及び息栖神社周辺地域の文化、観光、産業等の魅力を発信し、にぎわいの創出を図り、地域経済全体の好循環を形成することを目的としており、地域の雇用促進にも寄与する。 ・地域振興情報発信 ・物販:神栖市内の方々を中心に、商品を出品していただいている ・カフェ ・飲食店(そば屋)

2 職員の状況

常勤職員:	3	人	非常勤職員:	35	人	合計:	38	人
-------	---	---	--------	----	---	-----	----	---

3 収支状況(令和7年度)

(単位:円)

収 入		支 出	
指定管理料	9,800,000	人件費(給与等)	23,827,526
利用料	5,486,261	需用費	13,210,538
自主事業収入	0	外部委託費	1,661,160
		自主事業費	
		食材・商品仕入	55,318,327
その他(業務売上)	85,205,687	その他(本部管理費)	9,322,302
収入合計	100,491,948	支出合計	103,339,853

4 利用状況

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
①開館日数	155 日	日	日
②利用者数(目標値)	106,947 人	人	人
③利用者数(実績値)	93,737 人	人	人

5 サービス向上に向けた取組み(自主事業や取り組んだ改善策など)

- ・スタッフ研修による、接客・調理技術の向上
- ・地元食材を積極的に活用したメニュー開発および季節限定メニューの提供
- ・オペレーションの見直しによる提供時間の短縮
- ・衛生管理および接客研修の定期実施
- ・出品者と連絡を取り合い、売れ筋商品の分析・改善提案を実施
- ・売場レイアウトの見直し(動線設計・POP強化)による購買促進
- ・新規出品者の開拓および地元事業者の販路拡大支援

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

○実施時期及び方法

期間: 令和7年10月1日より令和8年3月31日

方法: アンケート用紙に記入

○調査結果

件数: 37件

○利用者からの意見等を記載

・そばが美味しかった

・つゆがぬるかった

対応状況: 厨房とホールで声かけを徹底し、出来立てを提供できるようにします。

・丁寧な接客で良かった

・水を頼んだのになかなか来なかった

対応状況: ホールスタッフ間で依頼された内容を共有し、抜け漏れのないようにしていきます。

・夕陽が綺麗に見えた

・眺めがよく、ゆったり過ごせた

・たまたま見つけたが、場所が神社の方から分かりづらい

対応状況: 市の方とも協議しながら、看板の設置などを含め利用者の方に施設の案内ができるようにしていきたいと思います。

7 管理運営状況の評価

評価項目		指定管理者による評価
サービス向上	①使用日数、使用時間等は守られているか。	規定通りに行えています。
	②予約・利用許可等、利用者への対応は公平・公正に行われているか。	適切に行えています。
	③利用者数の状況は、計画を達成できているか。施設の稼働率は事業計画に照らして適当な水準にあるか。	利用者数の目標に及びませんでした。
	④創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	スタッフ研修や陳列の工夫などを行っています。
	⑤市民や利用者への効果的な広報活動が行われたか。	SNSや折込チラシで広報しました。
	⑥利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	店舗でのアンケートを実施しましたが、回収は少なかったです。
管理運営	⑦職員は適切に配置されているか。	適切に配置されています。
	⑧職員の知識・技術向上を図るための研修等が行われたか。	オープン前の研修、階層ごとの研修も随時実施できています。
	⑨要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。市へ報告しているか。	迅速に対応し、随時市に報告しています。
	⑩事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	各担当者を決め、常に対応できるようにしています。
	⑪市、その他関係機関との連携は取れているか。	不備なく行えています。
	⑫設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	適切に行えています。
	⑬整理整頓・清掃が行き届いているか。(建物・植栽等)	適切に行えています。
	⑭破損箇所の修繕は適切か。	適切に行えています。
	⑮前回の評価を受けて、適切な改善が図られたか。	前回なし
	⑯省エネやごみの削減など環境に配慮した取組がなされているか。	必要ない場所や機器の電源を消すなど、省エネを心がけています。
	⑰神栖市情報公開条例の規定を遵守し、情報の公開を行うための措置が講じられているか。個人情報適正に管理され、漏えい、滅失等の事故が起きていないか。	適切に行えています。
収支の状況	⑱収支計画が適正に執行されているか。	事業の利用者・売上が計画に及びませんでした。
	⑲収入を増加させるための具体的な取組を行い効果があつたか。	折込チラシやSNSの活用による宣伝を行いました。
	⑳経費削減に向けた取組がされているか。	コストが高騰しているため、無駄をなくす行動をしている。

【総合評価】	評価点	73	/100点	評価ランク	C: 適正である
《各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価》 開館初年度において、地元食材を活用したメニュー開発や売場環境の改善、接客サービスの向上等に取り組み、地域振興拠点施設としての魅力向上に努めたことは評価できる。また、施設内の清掃や設備管理、衛生管理を適切に実施し、来訪者が快適に利用できる環境の維持が図られている。 今後も、民間のノウハウを活かした商品展開やサービス向上を行うとともに、周辺の観光資源と連携した情報発信を強化し、本市の魅力発信及び誘客促進につなげていただきたい。 あわせて、多くの来訪者が利用する施設であることから、引き続き安全管理及び衛生管理を徹底し、快適な施設運営に努めていただきたい。					